

令和2年度 事業報告書

自 令和2年4月 1日

至 令和3年3月31日

社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会

令和2年度事業報告書 目次

<input type="checkbox"/>	理事会の開催	1
<input type="checkbox"/>	評議員会の開催及び監査会の開催	2
<input type="checkbox"/>	小地域福祉活動の推進に関する事業	3
<input type="checkbox"/>	地域サロン活動推進に関する事業	9
<input type="checkbox"/>	高齢者地域支援事業	11
<input type="checkbox"/>	生活支援体制整備事業	14
<input type="checkbox"/>	ボランティア活動事業	18
<input type="checkbox"/>	児童生徒福祉作文事業	23
<input type="checkbox"/>	みんなのひろば事業	24
<input type="checkbox"/>	広報活動事業	25
<input type="checkbox"/>	ファミリー・サポート・センター事業	26
<input type="checkbox"/>	家事型ホームヘルプサービス事業（在宅福祉サービス事業）	28
<input type="checkbox"/>	地域介護ヘルパー養成事業	29
<input type="checkbox"/>	高齢者ふれあいサロン事業（いきいきサロン）	30
<input type="checkbox"/>	外出支援サービス事業及び車いす貸出事業	31
<input type="checkbox"/>	つどいの広場おもちゃの城事業	32
<input type="checkbox"/>	相談事業（福祉心配ごと・福祉法律相談）	34
<input type="checkbox"/>	低所得者支援事業	35
<input type="checkbox"/>	生活福祉資金（緊急小口資金・総合支援資金）特例貸付事業	36
<input type="checkbox"/>	日常生活自立支援事業	37
<input type="checkbox"/>	子どもの学習支援事業	38
<input type="checkbox"/>	アシストタイム事業	39
<input type="checkbox"/>	共同募金（歳末たすけあい募金）事業	40
<input type="checkbox"/>	地域福祉活動計画事業	42
<input type="checkbox"/>	金婚祝賀会事業及び福祉団体支援	43
<input type="checkbox"/>	鹿嶋市老人福祉センター利用報告	44
<input type="checkbox"/>	鹿嶋市老人福祉センターバス運行報告	45
<input type="checkbox"/>	新型コロナウイルス対策応援事業フードサポート	46
<input type="checkbox"/>	事務局 職場内研修及び外部研修	47
<input type="checkbox"/>	鹿嶋市特別養護老人ホームウェルポート鹿嶋の郷事業	48
<input type="checkbox"/>	鹿嶋市通所介護デイサービスセンターウェルポート鹿嶋の郷事業	52
<input type="checkbox"/>	指定居宅介護支援事業所ウェルポート鹿嶋の郷事業	55
<input type="checkbox"/>	家族介護支援事業及び認知症施策事業	58
<input type="checkbox"/>	相談支援事業所ウェルポート鹿嶋の郷事業	59
<input type="checkbox"/>	ウェルポート鹿嶋の郷 職場内研修	61
<input type="checkbox"/>	ウェルポート鹿嶋の郷 外部研修	63
<input type="checkbox"/>	鹿嶋市障がい者通所施設松の木学園事業	64
<input type="checkbox"/>	社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会 職員数	69

□ 理事会の開催

- 理事会を開催し、事業計画及び収支予算などの提出議案について全て承認を得る。
 今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、4月と5月の理事会は招集せず、書面による決議対応となった。

実施日	主 な 議 案 名	出席者
4月 1日	○ 社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会常務理事の選定 (※理事全員の同意による書面での決議)	—
5月15日	○ 令和元年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会の事業報告 ○ 令和元年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会一般会計収支決算 ○ 令和2年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会一般会計収支予算 (第1次補正予算) ○ 積立資産の取り崩し ○ 積立資産への積立 ○ 施設長の解任及び任命 (※理事全員の同意による書面での決議) ○ 令和元年度鹿嶋市共同募金委員会事業報告 ○ 令和元年度鹿嶋市共同募金委員会一般会計収支決算 ○ 鹿嶋市共同募金委員会運営委員の選任 ○ 鹿嶋市共同募金委員会監事の選任 (※運営委員全員の同意による書面での決議)	—
9月30日	○ 積立資産の取り崩し ○ 令和2年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会一般会計収支予算 (第2次補正予算) ○ 令和2年度第2回社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会評議員会 ○ 令和2年度鹿嶋市共同募金委員会共同募金運動の実施計画 ○ 鹿嶋市共同募金委員会運営委員の選任	13名 監事2名
3月11日	○ 社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会定款の変更 ○ 令和2年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会一般会計収支予算 (第4次補正予算) ○ 積立資産への積立 ○ 積立資産の取り崩し ○ 令和3年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会事業計画 ○ 令和3年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会一般会計収支予算 ○ 社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会評議員の推薦 ○ 社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任 ○ 令和2年度第3回社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会評議員会 ○ 令和3年度鹿嶋市共同募金委員会一般会計収支予算	15名 監事2名

※鹿嶋市共同募金委員会の運営委員会も同時開催。

□ 評議員会の開催

- 今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、評議員会を招集せず、全ての評議員会が書面による決議対応となった。

実施日	主 な 議 案 名	出席者
5月29日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和元年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会の事業報告 ○ 令和元年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会の一般会計収支決算 ○ 令和2年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会一般会計収支予算(第1次補正予算) ○ 社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会理事の選任 (※評議員全員の同意による書面での決議) 	—
1.0月15日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和2年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会一般会計収支予算(第2次補正予算) (※評議員全員の同意による書面での決議) 	—
3月25日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会定款の変更 ○ 令和2年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会一般会計収支予算(第4次補正予算) ○ 積立資産への積立 ○ 積立資産の取り崩し ○ 令和3年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会事業計画 ○ 令和3年度社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会一般会計収支予算 ○ 社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会理事及び監事の選任 (※評議員全員の同意による書面での決議) 	—

□ 監査会の開催

- 監査会を開催し、事業報告及び収支決算などの監査について承認を得る。

実施日	事業概要(会議事項)	出席者
5月12日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和元年度鹿嶋市社会福祉協議会事業内容について ○ 令和元年度鹿嶋市社会福祉協議会一般会計収入支出 ○ 令和元年度鹿嶋市社会福祉協議会基金及び運用財産収入支出 ○ 令和元年度共同募金会鹿嶋市支会一般会計収入支出 	2名

□ 小地域福祉活動の推進に関する事業（地区社会福祉協議会事業）

○ 地区社協の組織運営や身近な地域での福祉活動が継続して推進できるよう各地区で開催される運営委員会や関連会議、その他事業へ職員が関わり支援を行った。更に、新型コロナウイルス感染症防止のため、地区社協会長会議を開催し情報共有を図った。

地区社会福祉協議会研修会では、鹿嶋市から受託している生活支援体制整備事業について、茨城県社会福祉協議会の生活支援コーディネーターを講師に招き研修会を実施した。

また、今年度についても、新型コロナウイルス感染拡大防止のため各地区で開催される会議や事業の一部が中止となった。

◇各地区の推進状況

組織名称（愛称）		設立日	平成17年1月22日		
はちがた地区社会福祉協議会 （はちふく会）		拠点（事務所）	鉢形公民館内		
		助成金	201,000 円		
組織 運 営	○運営委員会	0 回	○役員会	10 回	
	○活動支援会議（中止）	0 回			
福 祉 活 動	活 動 名		スタッフ会議など		
	○はちふく食事会		1 回	○スタッフ会議	0 回
	○お弁当宅配		2 回	○スタッフ会議	3 回
	○高齢者見守り活動（歳末訪問除く）				
	鉢形 11 回 鉢形北 11 回 平井丘 11 回				
	○広報紙の発行(部数1,570部)		3 回	○情報たい会議	12 回
	○はちふく子ども安全パトロール		18 回	○はちパトたい会議	2 回
	○読み聞かせ活動		15 回	○スタッフ会議	1 回
そ の 他	○はちふくサロン活動（中止）		○はちふくサロン会議・準備		
	平井丘 0 回 鉢形北 0 回 鉢形 0 回		全体 0回 平井丘 0 回 鉢形 0回 鉢形北 0 回		
	○歳末高齢者訪問（主催：市社協 対象者数 76名 4日間）				
	○支え合いの地域づくり会議 3回				
	○交流会 平井認定こども園（中止）				
	○研修会 SNS活用講座				
	○移動研修会 大同東地区 浜津賀台サロン見学、神栖防災アリーナ見学				
	○鉢形地区まちづくり委員会への参加協力				
□はちがたまつり（作品展示のみ）		□はちっこキャンプ（中止）			
□年末館内大掃除					
□奉仕作業協力					

組織名称（愛称）		設立日	平成17年7月22日	
豊郷地区社会福祉協議会 （あい・豊郷）		拠点（事務所）	豊郷公民館内	
		助成金	196,000 円	
組織 運 営	○運営委員会	3 回	○役員会	3 回
	○活動支援会議（中止）	0 回		
福 社 活 動	活 動 名		スタッフ会議など	
	○お弁当配付	1 回	○ふれあいスタッフ会議	2 回
	○男の料理教室	0 回	○助け合いスタッフ会議	1 回
	○ささえあい会議	2 回	○ささえあいスタッフ会議	5 回
	○広報紙の発行(部数1,000部)	1 回	○広報スタッフ会議	5 回
	○サロンあい愛 宮中野	2 回	○参加者	11名
	○サロン交流会（中止）		○参加者	0名
	○ひとり暮らし高齢者移動学習	0 回		
その他	○歳末高齢者訪問（主催：市社協 対象者数		47名	1日間）
	○家族介護教室（中止）			
	○豊郷地区まちづくり委員会への参加協力			
	<input type="checkbox"/> 豊郷まつり		<input type="checkbox"/> コミュニティプラン会議	
	<input type="checkbox"/> 冒険ゆたかな郷 遊び場づくり		<input type="checkbox"/> 千羽鶴の作成	

組織名称（愛称）		設立日	平成17年7月29日	
大同東地区社会福祉協議会 （大東あゆみの会）		拠点（事務所）	大野ふれあいセンター内	
		助成金	219,000 円	
組織 運 営	○運営委員会	4 回	○全体交流会	1 回
	○活動支援会議（中止）	0 回		
福 社 活 動	活 動 名		スタッフ会議など	
	○ひとり暮らし高齢者会食会など	0 回	○スタッフ会議	1 回
			○事前準備	0 回
	○子ども安全パトロール(火曜日)	24回	○毎週火曜日活動	
	○高齢者見守り活動			
	○大同東小学校運動会周辺パトロール			
	○広報紙の発行(部数500部)	1 回	○情報隊会議	6 回
○浜津賀台さろん	8 回	○参加者	155名	
○あらいさろん	4 回	○参加者	64名	
○大志崎さろん	5 回	○参加者	54名	
その他	○歳末高齢者訪問（主催：市社協 対象者数		247名	7日間）
	○地域福祉講座（中止）			
	○研修会（中止）			

組織名称（愛称）		設立日	平成17年9月30日
たかまつ地区福祉会 （たかなみ会）		拠点（事務所）	高松公民館内
		助成金	208,000 円
組織 運営	○運営委員会	6 回	
	○活動支援会議（中止）	0 回	
福祉 活動	活動名		スタッフ会議など
	○たかなみスタッフ移動学習	0 回	○全体会議 0 回
	○たかなみお茶っこ会 （行政区単位に開催） （全体）	中止 回 回	○お茶っこスタッフ 会議 0 回
	○広報紙の発行（部数1,500部）	1 回	○広報スタッフ会議 0 回
	○ひとり暮らし高齢者移動学習（中止）		
その他	○歳末高齢者訪問（主催：市社協 対象者数 68名 5日間） ○地域のサロンたかなみ（中止） ○福祉学習会（中止） ○環境美化活動（ふれあい大通り緑化事業）花苗植栽・除草作業 6回 ○支え合い会議（2回） ○高松地区まちづくり委員会への参加協力 <input type="checkbox"/> 高松まつり（作品展）		

組織名称（愛称）		設立日	平成17年11月25日
豊津地区社会福祉協議会 （うらら会）		拠点（事務所）	豊津公民館内
		助成金	151,000 円
組織 運営	○運営委員会	2 回	○役員会 4 回
	○活動支援会議（中止）	0 回	
福祉 活動	活動名		スタッフ会議など
	○うらら会食事会 各地域サロンにおいて（中止）	0 回	○各地域サロン 0 回
	○ふれあいクリスマス会（中止）	0 回	
	○ふれあい遠足（中止）	0 回	
	○広報紙の発行（部数500部）	1 回	○広報スタッフ会議 1 回
その他	○歳末高齢者訪問（主催：市社協 対象者数 18名 1日間） ○地域サロン活動（4地区：中止） <input type="checkbox"/> お茶っこ桜（大船津新田） <input type="checkbox"/> 友結サロン（大船津第1・2・3区） ○支え合い会議 1回 ○やさしい介護講座（中止） ○豊津地区まちづくり委員会への参加協力 <input type="checkbox"/> とよつまつり（展示のみ）		

組織名称（愛称）		設立日	平成18年4月25日	
中野西地区社会福祉協議会 （ウェル西）		拠点（事務所）	はまなす公民館内	
		助成金	185,000 円	
組織 運営	○運営委員会	2 回	○役員会	2 回
	○活動支援会議（中止）	0 回		
福 社 活 動	活 動 名		スタッフ会議など	
	○ウェル西さろん（中止）	0 回	○さろん会議	6 回
	○広報紙の発行（部数1,000部）	2 回	○広報会議	11 回
その他	○歳末高齢者訪問（主催：市社協 対象者数		85 名	4 日間）
	○共楽居合サロン（19回 192名）			
	○着物のリメイク（5回 33名）			
	○中台育心園（障がい者支援施設）の夏まつり参加（中止）			

組織名称（愛称）		設立日	平成18年6月1日	
平井地区社会福祉協議会 （ひらあい会）		拠点（事務所）	平井公民館内	
		助成金	190,000 円	
組 織 運 営	○運営委員会	1 回	○役員会	2 回
	○活動支援会議（中止）	0 回		
福 社 活 動	活 動 名		スタッフ会議など	
	○ふれあい食事会（食事なし）	1 回	○食事会会議	5 回
	○安全パトロール （小学生通学路の見守り活動）	45 回	○パトロール会議	2 回
	○広報紙の発行（部数2,208部）	1 回	○情報部会会議	3 回
	○サロン（中止）	0 回	○スタッフ会議	1 回
その他	○歳末高齢者訪問（主催：市社協 対象者数		102 名	5 日間）

組織名称（愛称）		設立日	平成19年11月13日	
波野地区社会福祉協議会 （いきいき波野）		拠点（事務所）	波野公民館内	
		助成金	231,000 円	
組 織 運 営	○運営委員会	4 回	○役員会	0 回
	○活動支援会議（中止）	0 回	○懇談会	1 回
福 社 活 動	活 動 名		スタッフ会議など	
	○さろん（行政区単位）中止	0 回	○さろん会議	3 回
	○安全パトロール（なみぱと） 小学生通学路の見守り活動	7 回	○なみぱと会議	2 回
	○広報紙の発行（部数1,450部）	1 回	○学校との調整会議	3 回
○広報会議		○広報会議	5 回	
その他	○歳末高齢者訪問（主催：市社協 対象者数		58 名	5 日間）
	○ひとり暮らし野外活動（中止）			

組織名称(愛称)		設立日	平成20年7月1日	
なかの東地区社会福祉協議会 (なかひがし)		拠点(事務所)	はまなす公民館内	
		助成金	221,000 円	
組織 運営	○運営委員会	1 回	○役員会	3 回
	○活動支援会議(中止)	0 回		
福祉 活動	活動名		スタッフ会議など	
	○お元気食事会(食事なし)	1 回	○食事会会議	4 回
	○健康推進活動	1 回	○健康推進会議	2 回
	○広報紙の発行(部数1,500部)	2 回	○広報会議	9 回
その他	○歳末高齢者訪問(主催:市社協 対象者数		211名	5日間)
	○支え合い会議 1回			

組織名称(愛称)		設立日	平成21年4月1日	
鹿島地区社会福祉協議会 (さんさん鹿島)		拠点(事務所)	鹿島公民館内	
		助成金	329,000 円	
組織 運営	○運営委員会(中止)	0 回	○役員会	2 回
	○活動支援会議(中止)	0 回		
福祉 活動	活動名		スタッフ会議など	
	○ふれあい食事会(食事なし)	1 回	○食事会会議	2 回
	○野外活動	1 回		
	○高齢者ふれあい訪問 (行政区単位)	随時		
	○サロン活動(35回)			
	神野区 0 回 神野向区 0 回		○神野区 0 回 神野向区 3 回	
	桜町区 0 回 安崎区 8 回		○桜町区 0 回 安崎区 8 回	
角内区 0 回 新町区 0 回		○角内区 0 回 新町区 0 回		
○移動研修	1 回	○会議	11 回	
○広報紙の発行(部数3,000部)	3 回	○広報会議	15 回	
その他	○歳末高齢者訪問(主催:市社協 対象者数		157名	7日間)
	○支え合いの地域づくり会議 3回			
	○介護講座 「認知症予防講話・レクリエーション」中止			
	□コミュニティプラン会議			

組織名称(愛称)	設立日	平成29年2月22日
だいにし地区社会福祉協議会 (だいにし)	拠点(事務所)	大野ふれあいセンター内
	助成金	210,000 円
組織運営	○運営委員会 3回 ○活動活性化会議(中止) 0回	
福祉活動	活動名	スタッフ会議など
	○ちいきお助け活動 11回	○運営委員会の際に実施
	○地域サロン活動 中坪お茶こう 9回 はなわサロン(中止) 0回 立原サロン 1回 志崎サロン 1回	○運営委員会の際に実施
	○広報紙の発行(部数 部) 0回	○広報会議 0回
	○食事会(中止) 0回	○食事会会議 2回
	その他	○歳末高齢者訪問(主催:市社協 対象者数 221名 7日間) ○食事会(大同西お元気会) お元気レター作成 5回

[全体]

実施日	内容	場所	参加名数
4月22日	地区社会福祉協議会会長会議 新型コロナウイルスに対する市の状況について 地区社協活動支援(活性化)会議について 地区社協事業実施に伴う情報交換	市総合福祉センター	地区社協事務局 13名
6月5日	地区社会福祉協議会会長会議 新型コロナウイルスに対する現状について 地区社協事業実施に伴う情報交換	市総合福祉センター	地区社協事務局 16名
2月25日	地区社会福祉協議会研修会及び懇談会 □生活支援体制整備事業について 講師 社会福祉法人茨城県社会福祉協議会 生活支援コーディネーター □小地域福祉活動助成金について □ボランティア活動に関する保険制度について □新型コロナウイルス感染症に伴う活動について	まちづくり市民センター	地区社協事務局 職員 44名

□ 地域サロン活動推進に関する事業

- 地域サロンは、地域の住民が気軽に集える場所をつくることを通じ、「仲間づくり」「出会いの場づくり」「健康づくり」をするための活動です。サロン活動には、社会参加の機会と孤独感などの解消や介護予防効果が期待されている。本協議会では、活動の立ち上げ及び運営支援に努めた。

[申請及び決定先]

ボランティア団体グループ助成 22 団体（前年度 36 団体）
ボランティア行事保険助成

[助成金額及び対象]

1 年目 30,000 円 年 6 回以上開催
2・3 年目 20,000 円 年 10 回以上開催
4 年目以降 会場使用料の 2 分の 1 又は年 5,000 円（いずれか額の低い方）
年 10 回以上開催

・ボランティア行事保険 → 1 日あたり 20 人で年間 50 日まで助成

[冊子等作成]

- 地域サロンマップ
- サロン活動ガイドブック
- 地域サロンマニュアル

配布先……サロン団体や地区社協、支え合い会議、民生委員・児童委員等関係者。
その他、市福祉事務所スタンド等に配置。

地域サロン助成先一覧

No.	団体・グループ名	主な活動場所	開催日	回数
1	あらいさろん (大同東地区社会福祉協議会)	荒井農村集落センター	第 3 水曜	4 回
2	大志崎さろん (大同東地区社会福祉協議会)	大志崎農村集落センター	第 1 水曜	5 回
3	共楽居合サロン (中野西地区社会福祉協議会)	居合田園都市センター	第 1 金曜, 第 2 日曜	19 回
4	なかつぼお茶こう (だいにし地区社会福祉協議会)	中坪集落センター	第 1 日曜	9 回
5	わいわい食堂	三笠公民館	第 3 土曜	8 回
6	明石サロン	明石集会所	第 3 日曜	4 回
7	平井サロンいきいき倶楽部	港ヶ丘 1147-28(農地) 雨天時公民館	第 1, 3 土曜 (月 3 回の場合あり)	83 回
8	サロンあい愛 田野辺	田野辺集会所	第 1・3 日曜日	19 回
9	サロンあい愛 沼尾	沼尾公会堂	毎週金曜・第 3 日曜	16 回

No.	団体・グループ名	主な活動場所	開催日	回数
10	サロンあい愛 須賀豊寿会	豊郷公民館	第1金曜	49回
11	ほっこりん	宮中グリーンホームはまなすビル オアシス館	毎月5回	5回
12	サロンびーんず	畑(代表者宅)	4~12月(大豆づくり)1月(みそづくり)	26回
13	あい愛 笑和サロン	沼尾団地集会所	第2土曜	7回
14	立原サロン (だいにし地区社会福祉協議会)	立原農村集落センター	第4土曜	1回
15	志崎サロン (だいにし地区社会福祉協議会)	志崎農村集落センター	第4金曜	0回
16	子ども食堂 わかばカフェ	宮中グリーンホームはまなすビル オアシス館	第4月曜	3回
17	わかばサロン	サンポート内コミュニティルーム	第2水曜	0回
18	共栄区さろん	共栄集落センター	第2土曜	2回
19	新町サロン	新町公会堂	年6回	0回
20	ぼくらの教室	大野ふれあいセンター	第1,3土曜	15回
21	サロンあい愛 山之上	山之上集会所	第4土曜(12月除く)	7回
22	平井丘サロン	平井丘コミュニティーセンター	毎週火曜	21回

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止や縮小あり

サロン運営及び支援のための研修会の開催・参加

実施日	内容	場所	参加人数
6月9日	○地域サロン開催に向けた説明会 ①新型コロナウイルスに関する現況について ②地区サロン事業実施に伴う情報交換	市総合福祉センター	33名
9月10日	○地域の居場所づくり講座 ~つなげよう つながろう 支え合いの輪~ 講義:地域の居場所(サロン)について 講師:茨城NPOセンター commons 大野 覚氏	市総合福祉センター	13名
2月19日	○地域サロン活動者交流会 ①サロンでアロマ~アロマスプレーをつくろう~ 講師:さくらんぼかふえ 坂口 涼子氏 ②情報交換・交流会 ③地域サロン助成金について ④その他	大野ふれあいセンター	32名

□ 高齢者地域支援事業

○ 地域福祉推進委員を小学校区単位に配置し、ひとり暮らし高齢者等の見守り活動や高齢者等の保健福祉に関する各種相談対応活動、民生委員児童委員と連携し訪問活動を実施。小地域福祉活動の推進に努めた。また、各関係機関と連携を強化するために個別ケア会議や行政機関の会議等へ参加。月1回定例会を開催し、スキルアップを目的に高齢者や福祉に関する勉強会など、各推進委員に対する情報提供や情報共有を図る機会を設けている。ひとり暮らしの高齢者数は年々増加しているため、地域福祉推進委員1人あたりの対象者数も年々増加している。

1 配置人数 21名

(小学校区1名体制。ただし、鹿島・三笠・平井地区は2名、大同西・大同東・中野東地区は3名体制)

2 年間訪問回数 17,999回

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、緊急事態宣言の際には訪問は中止し、電話での安否確認や、体力低下が懸念されるため、自宅でできる体操のチラシのポスティングを行った。また、市担当課からの指示で特別定額給付金の手続き漏れがないよう、申請の有無の確認や申請手続きが難しい方には、地域包括支援センターと協力し、手続きの支援を行った。

新型コロナウイルス感染予防のための電話対応 1,437回

新型コロナウイルス感染予防のため啓発等チラシのポスティング 2,932回

3 緊急対応件数 14件

4 地域福祉推進委員定例会 10回

実施日	内 容	場 所
4月23日	<第1回地域福祉推進委員定例会> ○新型コロナウイルス感染症に関する安否確認について ○地域福祉推進委員業務マニュアルについて ○福祉カードの見直しについて ○自動車車両保険証の提出について ○地区社協会長会議について ○民生委員児童委員との意見交換について	市総合福祉センター
5月28日	<第2回地域福祉推進委員定例会> ○ボランティア活動における新型コロナウイルスの取り扱いについて ○今後の訪問活動について ○特別定額給付金の申請について	市総合福祉センター
6月25日	<第3回地域福祉推進委員定例会> ○鹿嶋市社会福祉協議会会費の募集受付について ○民生委員児童委員との情報交換について ○令和2年度敬老会について	平井公民館
7月16日	<第4回地域福祉推進委員定例会> ○地域サロン活動や地区食事会等の実施状況について ○民生委員児童委員との情報交換会について。(報告) ○みんなのひろば2020について	市総合福祉センター

実施日	内 容	場 所
7月16日	○シニア輪投げ大会について ○連合会長杯シニアスポーツ大会について	市総合福祉センター
9月24日	<第5回地域福祉推進委員定例会> ○移動スーパーとくし丸について ○歳末高齢者訪問事業について ○災害時の対応について	大野ふれあいセンター
10月22日	<第6回地域福祉推進委員定例会> ○食事会・サロン等の活動状況について ○ひとり暮らし高齢者の実態調査について ○個別面談について	鹿島公民館
11月26日	<第7回地域福祉推進委員定例会> ○消費生活センターについて ○歳末高齢者訪問事業について ○個別面談について	はまなす公民館
12月24日	<第8回地域福祉推進委員定例会> ○民生委員児童委員の活動について ○地区社協運営委員改選年度の対応について ○地区社協研修会及び懇談会の開催について(予定)	三笠公民館
1月28日	<第9回地域福祉推進委員定例会> ○鹿嶋市シルバー人材センターの業務について ○ケース対応について ○地区社協懇談会について ○地域サロン交流会・助成金について	市総合福祉センター
3月25日	<第10回地域福祉推進委員定例会> ○ひとり暮らし高齢者の実態調査について ○ボランティア活動保険と行事保険の手続きについて ○小地域福祉活動助成金について	市総合福祉センター

5 研修会参加及び事業協力など

実施日	内 容	場 所	参加及び協力者
7月10日	さざなみ地区民児協7月定例会	市民センター	7名
7月14日	みたらし地区民児協7月定例会	市民センター	3名
7月17日	はまなす地区民児協7月定例会	大野ふれあいセンター	9名
7月19日	コミュニティプラン会議	波野公民館	1名
21日		三笠公民館	2名
8月30日	コミュニティプラン会議	はまなす公民館	3名
9月3日	コミュニティプラン会議	鹿島公民館	1名
19日		豊郷公民館	1名

実施日	内 容	場 所	参加及び協力者
9月30日	コミュニティプラン会議	三笠公民館	2名
10月7日	高齢者施策推進会議	鹿嶋市役所	1名
10月17日	コミュニティプラン会議	三笠公民館	2名
25日		市民センター	3名
27日		はまなす 公民館	1名
31日		鹿島公民館	1名
11月18日	コミュニティプラン会議	三笠公民館	2名
21日		鹿島公民館	1名
27日		はまなす 公民館	3名
29日		三笠公民館	2名
29日		豊郷公民館	1名
12月1日 ～26日	歳末高齢者訪問事業（12地区で実施）	鹿嶋市内	21名
12月19日	コミュニティプラン会議	鹿島公民館	1名
20日		三笠公民館	2名
1月17日	コミュニティプラン会議	豊郷公民館	1名
2月14日	コミュニティプラン会議	三笠公民館	2名
2月25日	令和2年度地区社会福祉協議会懇談会	市民センター	19名
3月9日	AED講習	総合福祉 センター	2名

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、シニアスポーツ大会等イベントは中止により協力なし。

□ 生活支援体制整備事業

○ 高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進していくことを目的に、地域における生活支援等の体制整備に向けた調整役として、「第2層生活支援コーディネーター」を3名配置し、地域で高齢者を支援する関係者間のネットワークづくりや定期情報共有・連携強化の場として「第2層協議体（支え合い会議）」の運営及び設置の拡充に努め、今年度は新たに2地区の協議体を設置した。

本事業では、第2層生活支援コーディネーターが第2層協議体のネットワークを活かし、住民主体のサービスが活発化されるよう、地域全体で高齢者を支える体制づくりを推進した。

今後は、地域包括支援センターや関係機関と連携し、地域における生活支援サービスの現状や課題を把握し、不足するサービスの開発や担い手の発掘・養成に努める。

- 1 実施主体 鹿嶋市
- 2 運営主体 鹿嶋市社会福祉協議会
- 3 生活支援コーディネーター活動実績

(1) 地域のニーズ把握・資源開発

◎サービスの担い手の養成

- ・ 運転ボランティア養成講座 8名参加
- ・ 地域の居場所づくり講座 13名参加
- ・ 豊郷地区生活支援ボランティア養成講座 17名参加

◎既存資源の把握

- ・ 地区社会福祉協議会、市内サロン見学
- ・ 鹿嶋市地域サロンマップ・冊子・サロンマニュアル作成
- ・ 鹿嶋市地域サロンアンケート調査を実施

◎ネットワーク機能の構築

- ・ 第1層生活支援コーディネーターと連携会議（19回）
- ・ 戦略会議

実施日	内 容	場 所	参加者
11月19日	戦略会議の実施方法について	市役所	7名

・ 地域包括支援センターと連携会議

実施日	内 容	参加者
5月11日	かしま東包括管轄の地域課題について	5名
5月12日	かしま西包括管轄の地域課題について	7名
5月13日	だいどう包括管轄の地域課題について	4名
5月14日	なかの包括管轄の地域課題について	6名
8月 6日	鹿島地区の地域課題について	6名
10月 8日	かしま西包括地域の高齢者の見守り、宮中南支え合いの地域づくり会議について	6名
3月19日	かしま東包括管轄の地域課題について	4名

・商工会や民間事業者等との連携会議

実施日	内 容	場 所	参加者
6月17日	スーパーカスミと打ち合わせ	市総合福祉センター	12名
7月9日	JAなめがたしおさいと地域の課題について	JA牛堀支店	15名
7月31日	セイミヤとくし丸説明会	市役所	6名

・各関係機関主催の研修会へ参加

実施日	内 容	場 所	参加者
10月21日	地域福祉推進セミナー	アダストリア水戸アリーナ	2名

◎大野地域づくり会議

実施日	内 容	場 所	参加者
6月4日	大野地域の高齢者の現状について	大野ふれあいセンター	8名

(2) 協議体の設置及び運営

◎第1層協議体（鹿嶋市）

実施日	内 容	場 所	参加者
7月29日	総合事業訪問型サービスAの進捗状況について	鹿嶋市役所	24名

◎鹿嶋地区 支え合い地域づくり 3回開催

実施日	内 容	場 所	参加者
5月21日	中止	鹿嶋公民館	0名
7月16日	コロナ禍での地域の支え合いについて		10名
9月17日	高齢者の見守り支援について		26名
11月19日	高齢者の見守り支援について		19名
1月21日	中止		0名
3月18日	中止		0名

◎大同東地区 共に創る大東会議 4回開催

実施日	内 容	場 所	参加者
5月12日	中止	大野ふれあいセンター	0名
7月14日	コロナ禍での地域の支え合いについて		16名
9月8日	シルバー人材センターの家事援助支援・セイミヤとくし丸について		20名
11月10日	地域の「よりどころ」について		10名
1月12日	中止		0名
3月9日	今後の大東会あり方について コミュニティカフェについて		11名

◎波野地区 つなげよう波野輪会議 2回開催

実施日	内 容	場 所	参加者
6月19日	中止	波野公民館	0名
9月18日	コロナ禍での支え合いについて		10名
12月18日	中止		0名
3月18日	生活支援サービス・移動スーパーについて		9名

◎豊郷地区 ささえあい会議 5回開催

実施日	内 容	場 所	参加者
6月16日	中止	豊郷公民館	0名
10月13日	生活支援サービス・移動スーパーについて		22名
12月 8日	中止		0名
2月 9日	支え合い情報紙・福祉ボランティア養成講座について		23名

◎高松地区 支えあい会議 2回開催

実施日	内 容	場 所	参加者
6月10日	高齢者の体力・筋力低下等について	高松公民館	25名
10月14日	交通課題・移動スーパーについて		26名

◎豊津地区 支え合い会議 1回開催

実施日	内 容	場 所	参加者
10月16日	生活支援サービス・移動スーパーについて	豊津公民館	25名

◎中野西地区 支え合い会議 1回開催

実施日	内 容	場 所	参加者
2月21日	生活支援サービス・移動スーパーについて	はまなす公民館	14名

◎鉢形地区 支え合い会議 3回開催

実施日	内 容	場 所	参加者
6月16日	設置に向けて地区社協にて説明	鉢形公民館	8名
9月26日	支え合い会議の進め方について		16名
2月27日	シルバー人材センターの業務について		17名

◎中野東地区 支え合い会議 1回開催

実施日	内 容	場 所	参加者
6月28日	設置に向けて地区社協にて説明	はまなす公民館	26名
9月19日	地域の支え合いについて		23名
3月13日	支え合い会議について説明		10名

◎大同西地区 支え合い会議 1回開催

実施日	内 容	場 所	参加者
7月 2日	設置に向けて地区社協にて説明	大野ふれあいセンター	15名

(3) 第2層協議体（支え合い会議）への支援のための研修会参加

実施日	内 容	場 所	参加者
10月8日	鹿嶋市役所庁内研修	鹿嶋市役所	3名
10月20日	令和2年度生活支援体制整備事業研修会	ZOOMによる研修	2名
10月29日	鹿嶋市役所庁内研修	鹿嶋市役所	7名
2月10日	令和2年度 生活支援体制整備事業 鹿行ブロック担当者会議	ZOOMによる研修	2名
2月25日	令和2年度 地区社会福祉協議会研修会及び懇談会	市まちづくりセンター	4名

(4) 講師派遣・視察研修受け入れ

実施日	団体名	内 容	人数
2月9日	豊郷地区 生活支援ボランティア 養成講座	ボランティア概論	1名

□ ボランティア活動事業

○ボランティアセンターでは、地域住民のボランティア活動に関する理解と関心を深め、組織的なボランティア活動の育成及び多様なボランティアを発掘し、地域の福祉活動に参加できる場づくりを進めながら、住みよいまちづくりのためのボランティア活動を支援します。

1 ボランティア活動の普及推進

(1) ボランティア活動登録者数

○団体・グループボランティア	73団体	1,770名	(前年度1,898名)
うち地区社会福祉協議会	11地区	431名	(前年度429名)
○個人ボランティア	33名		(前年度57名)

(2) ボランティア活動保険の加入（掛け金の一部を助成）

内 容	加入者数	前年度	
基本プラン	1,148	1,255	ボランティア行事用保険 66件（前年度334件）
天災プラン	21	26	
合 計	1,169	1,281	

(3) ボランティア活動者紹介の実績

○ボランティア依頼件数	4件	(前年度37件)
○ボランティア紹介人数	9名	(前年度260名)

(4) ボランティア相談の実績

○ボランティア相談件数	24件	(前年度26件)
-------------	-----	----------

2 福祉体験学習の実施

○児童生徒への福祉意識向上を図るため、市内の各小中学校で取り組んでいる総合的な学習の時間に、ボランティアセンターに登録している協力者とともに各種福祉体験を行った。今年度は、コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とする学校が多かった。

開催校数9校	(前年度10校)	参加人数789名	(前年度1,899名)
開催件数19件	(前年度31件)	協力人数40名	(前年度139名)

内 容	開催件数	参加人数	ボランティア協力人数
点字体験	2件	28名	5名
手話体験	1件	58名	6名
アイマスク体験（視覚障がい者疑似体験）	6件	216名	9名
車いす体験	7件	351名	11名
高齢者疑似体験	3件	136名	9名
合 計	19件	789名	40名

学校名	開催日	学年	体験内容	参加者	ボランティア	職員
波野小学校	6月23日	4年	アイマスク	56	0	2
	7月15日		車いす	57	0	3
	10月27日		手話	58	6	2
中野西小学校	7月10日	4年	点字	12	3	2
	10月9日		アイマスク	12	2	2
	11月6日		車いす	12	2	2
豊津小学校	7月7日	3・4年	車いす	18	1	2
	9月8日		点字	16	2	2
中野東小学校	10月22日	4年	アイマスク	38	2	2
豊郷小学校	9月23日	5年	アイマスク	22	2	2
平井小学校	11月17日	5年	車いす	49	2	2
	12月1日		高齢者疑似体験	49	2	2
三笠小学校	11月5日	4年	車いす	127	2	2
鉢形小学校	9月30日	5年	高齢者疑似体験	35	4	2
	10月28日		車いす	36	3	1
	10月28日		アイマスク	36	1	2
大同東小学校	6月12日	5年	車いす	52	1	2
	6月19日		アイマスク	52	2	3
	6月26日		高齢者疑似体験	52	3	3
合 計				789	40	40

3 福祉体験指導者養成講座の開催

実施日	内 容	場 所	参加人数	協力人数
4月28日	○高齢者疑似体験の手順 ○アイマスク体験の手順 ○車いす体験の手順	市総合福祉センター	中止	

4 命の授業～赤ちゃんが学校にやってくる～の開催 [共催：わくわくネット65]

○高校生が乳幼児の父母とのふれあいを通じて、将来の社会生活を実感し、自らの将来像を考えるきっかけとなること、そして、赤ちゃんを子育て中の地域のママ・パパをゲストスピーカーとして募り、生徒たちに出産・子育ての体験談など、出前授業を届けています。

実施日	内 容	場 所	参加人数	協力人数
8月4日	○出産・子育ての体験談などをインタビュー形式で紹介	鹿島高等学校	120名	4人
8月6日	○育児等についての質疑応答		120名	4人

5 みんなのひろば事業

○今年度はコロナウイルス感染拡大防止のため中止。

6 交流会の開催

(1) ボランティア交流会の開催

○ボランティア活動の活性化を図るため、センターに登録するボランティア相互の情報交換や活動課題などの共有及び活動実践者のニーズの把握、新たなボランティア活動者を発掘するための機会として開催した。

実施日	内 容	場 所	参加人数	協力人数
10月1日	○防災食の作り方～簡単蒸しパンを作ろう～ ○新型コロナウイルス感染拡大に配慮した地域福祉活動の展開について ○交流会～自己紹介・ボランティア活動の輪を広げる～ グループ懇談会・代表者発表	市総合福祉センター	20名	0名

(2) 子育て支援団体交流会の開催（県社協助成事業【協働・連携】）

○子育て世代が住みやすいまちづくりを目指し、子育て支援団体の新たなネットワークづくりと交流会を実施し、活動課題などを共有し、活動実践者のニーズの把握を行った。

実施日	内 容	場 所	参加人数	協力人数
10月31日	○講座「SNS活用講座」 【講師】coco color 前田 友美氏 ○子育て情報サイト「こそだてROKKO」について 【講師】わくわくネット65 和田 直子氏 ○交流会「つながろう 子育て支援の輪」 【アドバイザー】 あっとホームたかまつ 根本 幸子氏 わくわくネット65 和田 直子氏	市総合福祉センター	28名	3名

(3) 第1回「鹿行子ども食堂ネットワーク会合」の開催（県社協助成事業）

○鹿行地域で子ども食堂同士が支え合う関係性づくりの一環として、子ども食堂サポートセンターいばらきが主催で交流会を実施。子ども食堂同士の運営情報の交換や課題の共有、活動のヒントが得られる機会とした。

実施日	内 容	場 所	参加人数	協力人数
2月26日	○各子ども食堂の活動紹介 ○グループワーク 【主催】子ども食堂サポートセンターいばらき	市総合福祉センター	7名	1名

7 各種ボランティア講座の開催（県社協助成事業）

○市民の福祉に対する意識を高めることで、新たなボランティア活動者の人材発掘に努めた。また、センターに登録するボランティアが、今後幅広いボランティア活動を展開するきっかけづくりに努めた。

(1) 点字ボランティア養成講座の開催

実施日	内 容	場 所	参加人数	協力人数
11月18日	○視覚障がい者への理解と点字のしくみ 講話・実技 【講師】鹿嶋市六点会	まちづくり市民センター	14名	12名

(2) 夏休みふくし講座の開催

実施日	内 容	場 所	参加人数	協力人数
8月7日	○認知症サポーター養成講座 【講師】市介護長寿課 市地域包括支援センター	市総合福祉センター	中止	

(3) ボランティア始めちゃおう講座の開催

実施日	内 容	場 所	参加人数	協力人数
11月14日	○立体マスクを作ろう！ 【講師】coco_color 前田 友美氏 ○ボランティアを始めよう！ 【説明】市社会福祉協議会	市総合福祉センター	18名	1名

(4) 運転ボランティア養成講座の開催

実施日	内 容	場 所	参加人数	協力人数
11月26日	○移動サービスに必要な知識 ○リスクへの備えと対応・車両・もしもの時は？ ○車いすの基礎知識 ○実技 【講師】飯田 将氏（アイオート）	大野ふれあいセンター	8名	3名

8 社協だより「えがお」のボランティア情報

○ボランティアに関する情報を社協だより「えがお」に掲載し、情報発信に努めた。

発行日	内 容
9月1日	○命の授業～赤ちゃんが学校にやってくる～ 活動報告 ○子育て活動団体交流会 参加者募集 ○ボランティア交流会 参加者募集
12月1日	○ボランティアセンター公式LINE 開設の案内 ○子育て支援団体交流会 活動報告
3月1日	○令和3年度ボランティア登録（更新）と活動保険のご案内

9 ボランティアかわらばんの発行

○ボランティアに関する情報を多くの人たちに発信するため、かわらばんを作成し行政区回覧など情報発信に努めた。

発行日	内 容	掲載場所
11月1日	○子ども食堂の紹介 ○鹿嶋市ボランティアグループの活動紹介 ○鹿嶋市ボランティアセンター登録団体名簿 ○福祉体験学習・ボランティアセンターからのお知らせ	行政区回覧 市役所 各地区公民館 市総合福祉 センター

10 ボランティア公式LINEの開設

○ボランティアに関する情報を多くの人たちに発信するため、ボランティアセンター公式LINEを開設した。

ボランティア募集情報や助成金の案内、ボランティア団体の活動報告などをお知らせした。

11 ボランティアセンター運営委員会の開催

○運営委員会を開催し、ボランティアセンター事業の円滑な推進に努めた。

実施日	内 容	場 所	出席人数
6月18日	○元年度ボランティアセンター事業報告 ○2年度ボランティアセンター事業計画	市総合福祉 センター	9名

12 地域ふれあい食事サービス事業

○会食型の食事サービスを実施することで、ひとり暮らし高齢者の生きがいづくりと社会参加を目的とする。地区社協が設置されている地区については、地区社協の事業として運営。

新型コロナウイルス感染予防のため中止。

13 マスク寄付

○新型コロナウイルス感染拡大により医療機関、福祉施設等でマスクが不足したことから当協議会では4月からホームページやインスタグラム等で、マスク（手作り含む）の寄付を募り始めた。6月からは、市役所及び大野ふれあいセンター、市総合福祉センター窓口に「マスク寄付ボックス」を設置し、市民に広く呼びかけを行った。なお、提供いただいたマスクは、市内医療機関や福祉施設、事業所などに配布した。

寄付マスクの受取状況（手作り布マスクを含む）

マスク寄付ボックス設置場所	寄付枚数
市総合福祉センター（窓口含む）	3,513枚
市役所、大野ふれあいセンター	422枚
合 計	3,935枚

寄付マスク配布状況

配布機関、施設	配布箇所
医療機関	22箇所
高齢者施設及び事業所	9箇所
障がい者施設及び事業所	4箇所
幼稚園、認定こども園、児童クラブ等	9箇所
地区社協及び地域サロン団体等	31箇所

※随時事業所等の希望を聞きながら実施

□ 児童生徒福祉作文事業

○ 児童生徒が家庭、学校、社会生活の中で思いやりの心を持ち、ふれあいの輪を広げ、明るい福祉のまちづくりに参加するきっかけとなることを目的に実施した。応募総数は1,258編と昨年度に比べて減少したが、福祉に対する視野や思考の深まりが感じられる作品が多くなった。新型コロナウイルス感染拡大防止のため表彰式は中止とし、エフエムかしまにて、最優秀作11編のうち2編を選出し放送した。

- 1 応募総数1,258編
(小学生682編 中学生433編 高校生143編)
- 2 審査委員会 委員9名
- 3 審査委員会・表彰式日程

実施日	内 容	場 所	出席人数
中止 書類を郵送	第1回審査委員会 ○作文募集要項周知 (テーマ・審査方法・審査基準など) ○審査委員周知	—	—
10月15日	第2回審査委員会 ○応募状況 ○表彰数の決定 ○担当学年・校正担当	市総合福祉 センター	11名
11月12日	第3回審査委員会 ○最優秀作・優秀作・佳作の選出 ○文書校正 ○表彰式の実施		12名
12月17日	第1回校正委員会 ○最優秀作・優秀作の文集の校正		6名
中止	児童生徒福祉作文表彰式 ○最優秀作 11編・優秀作 22編 佳作 46編	—	—

□ みんなのひろば事業

○ みんなのひろばを通して、多くの市民が福祉に理解と関心を示し、すべての人が「共生の社会」の担い手として、一緒に歩むきっかけづくりを行う。

また、みんなのひろばに参加する福祉関係団体や施設・ボランティア協力者などとふれあうことで、福祉に対する意識を高め、ボランティア活動等への関心を深めることを目的とする。

■新型コロナウイルス感染症防止のため中止

1 と き 10月17日(土)・18日(日) 予定

2 と ころ カシマサッカースタジアム周辺

3 委員会等

○企画運営委員会 出席者12名

期 日	協議内容
7月9日	<p>○鹿嶋まつりの新型コロナウイルス感染症による開催判断基準(案)</p> <p>○みんなのひろばの開催について</p> <p>○実施計画(案)・収支予算(案)・イベント内容など</p> <p>○鹿嶋まつり運営協議会(6月30日開催)の内容報告。</p> <p>○みんなのひろばの開催について</p> <p>→基礎疾患のある施設利用者が感染した場合は重症化してしまうため、福祉施設関係者としては参加が難しい。</p> <p>→学生ボランティアに参加の呼びかけが困難な状況。</p> <p>→日頃から職員にも行動自粛を呼びかけている中、みんなのひろばへの参加は難しい。感染を心配しながら来場しても心から楽しめない。</p> <p>→実行委員を予定している事業者(16者)に意向調査を行ったところ、検討中を含め約7割が不参加との回答あり。</p> <p>■全員一致で中止と決定。</p>

健康福祉部打合せ 出席者10名

期 日	内 容
7月15日	<p>○鹿嶋まつりの進行状況について</p> <p>○みんなのひろば企画運営委員会の内容について</p>

関係機関等への周知

期 日	内 容
8月11日	○みんなのひろば2020の中止について通知
9月1日	○社協だよりえがおに中止について掲載

□ 広報活動事業

○ 社協活動は、特定の限られた人だけの活動ではなく、小地域福祉活動の推進やボランティア活動等多くの市民の関わりを必要としている。そこで、本協議会の広報紙は、市民の福祉意識を高めるため、本協議会の活動に限定せず、各福祉関係機関の活動を紹介することや福祉活動に関心を持てるような紙面づくりに努めた。併せて、ブログやインスタグラムによる多くの福祉情報を提供し、市民の福祉意識を高める啓発活動の充実を図った。

- 1 社協だより「えがお」の発行 年4回
- 2 新聞折込み及び公共施設等への配布 発行部数 20,500部(6・9・12・3月)
- 3 記事内容

発行日	発行No.	記事内容
6月1日	No.112	○ 市内地区社協紹介(鹿島地区社会福祉協議会) ○ 令和元年度鹿嶋市社会福祉協議会 収支決算報告 ○ 会員会費報告
9月1日	No.113	○ 市内地区社協紹介(だいにし地区社会福祉協議会) ○ ボランティアセンター情報 ○ 地域サロン紹介(波野 明石サロン/ 豊郷 サロンあい愛ゆたかな郷)
12月1日	No.114	○ 支え合い会議 実施状況 ○ ファミリー・サポート・センター 子育て講座参加者募集 ○ 地域サロン紹介(中野西 共楽居合サロン/ 大同東 あらいさろん)
3月1日	No.111	○ 「食」でつながる支援の輪(フードサポート事業) ○ 令和2年度児童生徒福祉作文表彰者一覧 ○ 地域サロン紹介(大同西 ぼくらの教室/ 平井 平井サロンいきいき倶楽部)

4 「えがお」声だより・点字だよりの発行

- 声だより配布者 9名 (作成者: ボランティアグループ 鹿嶋朗読会)
- 点字だより配布者 5名 (作成者: ボランティアグループ 鹿嶋市六点会)

5 広報委員会の開催

発行No.	実施日	内容	出席者
えがおNo.112	中止	校正会議	0名
えがおNo.113	6月3日	紙面内容検討会議	3名
	7月29日	校正会議	3名
えがおNo.114	9月2日	紙面内容検討会議	3名
	11月4日	校正会議	3名
えがおNo.115	12月2日	紙面内容検討会議	2名
	2月3日	校正会議	2名
えがおNo.116	3月3日	紙面内容検討会議	3名

□ ファミリー・サポート・センター事業

- 子どもたちの健やかな成長と子育てにかかる親の負担を少しでも軽減することを目的に、子育ての協力をしたい人（協会員）と子育ての協力を受けたい人（利用会員）が会員になり、地域において子育てを支援した。また、登録利用会員の信頼を得て、継続的な利用会員の増加に努めた。今年度は、子育てに関する意識向上のため24時間講習を実施した。

1 会員数

会 員 名	登録人数
利用会員	148名
協会員	158名
両方（利用・協力）会員	44名
合 計	350名

2 活動状況

内 容	回数（延べ件数）
○保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	4件
○保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	62件
○保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	0件
○登校前の預かり	2件
○学校の放課後の預かり	2件
○子どもの習い事の預かり	93件
○学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	24件
○保育施設・学校など休み時の援助	14件
○保育所など施設入所前の援助	2件
○保護者などの短時間・臨時的就労時の援助	0件
○保護者などの求職活動中の援助	0件
○保護者などの冠婚葬祭による外出・他の子どもの学校行事の場合の援助	0件
○保護者などの外出の場合の援助	22件
○保護者などの病気・その他急用の場合の援助	0件
○その他	13件
合 計	238件

3 24時間講習

実施日	内 容	場 所	参加人数
7月9日	子育て講座第1回 「小児看護の基礎知識①」 ～子どもがかかる疾患の症状と看護方法～	市総合福祉センター	13名
7月22日	子育て講座第2回 「子どもの栄養と食生活」 ～発育に必要な栄養指導～	市総合福祉センター	9名

実施日	内 容	場 所	参加人数
10月30日	子育て講座第3回 「小児看護の基礎知識②」 ～薬の適切な与え方とけがの処置～	市総合福祉 センター	10名
11月11日	子育て講座第4回 「保育の心・子どもの世話」 ～子育て支援の心構えと関わり方・子ども に必要なケアと環境づくり～	市総合福祉 センター	10名
11月28日	子育て講座第5回 「子どもの遊び・ファミサポについて」 ～外遊びの楽しみ方・活動の手順やルール ～	豊郷公民館	10名
12月18日	子育て講座第6回 「身体の発育と病気」 ～子どもの発達段階に応じた身体と機能の 発育～	市総合福祉 センター	10名
2月17日	子育て講座第7回 「心の発達とその問題」 ～子どもの発達段階に応じた関わり方・発 達障害への理解と対応～		10名
3月 9日	子育て講座第8回 「AED実習・地域の子育て支援策」 ～幼児安全法・鹿嶋市の子育て支援～		9名

4 広報活動

○鹿嶋市ファミリー・サポート・センターだよりの発行（年2回）

1,300部

□ 家事型ホームヘルプサービス事業（在宅福祉サービス事業）

- 日常生活において、援助を必要とする高齢者または障がいのある人などを対象に、協力会員を派遣して、軽易な日常生活援助サービスを提供することにより、高齢者や障がいのある人が住み慣れた地域で自立した日常生活を継続して送れるよう支援に努めた。

1 事業内容

対象者	おおむね65歳以上の高齢者または障がいのある人	
活動日	月曜日から土曜日 7時から19時まで	
家事援助	調理・洗濯・掃除・買物・通院介助(在宅福祉サービスのみ)	
利用料金	700円/1時間	
会員数	利用会員	協力会員
	(軽度) 4名	33名
	(在宅) 1名	

2 サービス利用状況

	家事型ホームヘルプサービス			在宅福祉サービス		
	利用人数	協力人数	利用活動 (延べ時間)	利用人数	協力人数	利用活動 (延べ時間)
4月	4	3	20	1	1	3
5月	4	4	19	1	1	4
6月	4	4	23	1	1	6
7月	4	4	20	1	1	5
8月	3	3	18	1	1	5
9月	3	3	18	1	1	6
10月	3	3	16	1	1	1
11月	3	3	19	1	1	4
12月	3	3	17	1	1	6
1月	3	3	18	1	1	5
2月	3	3	16	1	1	5
3月	3	3	18	1	1	6
合計	40	39	222	12	12	56

3 サービス内容

サービス内容	延べ回数	家事型ホームヘルプ サービス(延べ回数)	在宅福祉サービス (延べ回数)
食事の用意(後片付け含む)		49	72
ゴミ捨て		10	0
掃除		147	0
買物		15	0
外出介助・通院介助			0
合計		221	72

□ 地域介護ヘルパー養成事業

○ 在宅での介護や、地域での介護ボランティアを行うための基本的な知識や技術を習得し、地域で介護ヘルパーとして従事できる人材を養成する研修を実施した。

1. 実施期間 10月8日～11月26日 毎週木曜日の8日間
2. 場所 鹿嶋市総合福祉センター
3. 対象者 市内に住所がある18歳以上の人（学生を除く）
4. 定員 12名
5. 全課程修了者（修了証交付対象者） 9名

実施日	内 容	受講者数
10月8日	【開校式】 ○講義 「介護概論」 「サービス提供の基本視点」 講師 ウェルポート鹿嶋の郷職員（介護福祉士）	9名
10月15日	○講義 「利用者の理解」 ○演習 「共感的理解と基本的態度の形成」 講師 ウェルポート鹿嶋の郷職員（社会福祉士）	9名
10月22日	○講義 「心理面への援助方法」 ○演習 「介護技術入門」（排泄） 講師 ウェルポート鹿嶋の郷職員（看護師ほか）	8名
10月29日	○実習 「在宅サービスビデオ学習」 ○実習 「在宅サービス提供現場研修」 講師 ウェルポート鹿嶋の郷職員（介護福祉士ほか）	7名
11月5日	○演習 「家事援助の方法」 講師 ウェルポート鹿嶋の郷職員（介護福祉士）	7名
11月12日	○講義 「ボランティア概論」 講師 ボランティア事業担当職員	9名
	○講義 「医学の基礎知識」 「救命の知識と技術」 講師 ウェルポート鹿嶋の郷職員（看護師）	8名
11月19日	○演習 「介護技術入門」 講師 ウェルポート鹿嶋の郷職員（介護福祉士）	9名
11月26日	○講義 「福祉の制度とサービス」 講師 市介護長寿課担当職員 ○講義 「認知症介護の基礎知識」 ○講義 「介護予防の基礎知識」 講師 ウェルポート鹿嶋の郷職員（介護福祉士ほか） 【閉校式】	9名

□ 高齢者ふれあいサロン事業（いきいきサロン）

- おおむね65歳以上の高齢者で、二次予防事業対象者に、生きがいづくりや介護予防を目的として事業を実施した。主な内容としては、創作活動や日常動作訓練、食事サービスなどを、利用者の身体状況に応じながら実施した。

◇実施日：月・水・金曜日

◇対象区域：波野・高松・平井・三笠・鉢形小学校区

◇主な事業内容

実施日	内 容	実施場所	参加人数
4月27日	新型コロナウイルス感染拡大のため休止	-	-
5月15日			
6月24日			
7月27日	お食事会、お誕生会、二弧演奏会	中止	
8月24日	お食事会、お誕生会、キラ・アロハ		
9月28日	お食事会、お誕生会、お薬講習		
10月26日	お食事会、お誕生会、ミュージックケア	市総合福祉センター	13名
11月30日	お食事会、お誕生会、口腔体操	中止 各曜日でお誕生会実施	
12月21日	お食事会、お誕生会、ビンゴ大会		
1月25日	お食事会、お誕生会、平井大黒舞鑑賞		
2月22日	お食事会、お誕生会、マジックショー鑑賞		
3月22日	お食事会、お誕生会、民謡鑑賞		

◇利用状況

月	利用者	入浴利用者	送迎利用者	実施回数
4月	0名	0名	0名	0回 ※1
5月	0名	0名	0名	0回 ※1
6月	0名	0名	0名	0回 ※1
7月	56名	0名	56名	12回 ※1
8月	59名	14名	59名	12回
9月	52名	15名	52名	12回
10月	69名	16名	69名	13回
11月	66名	11名	66名	12回
12月	39名	3名	39名	7回 ※1
1月	25名	2名	25名	5回 ※1
2月	41名	0名	41名	8回 ※1
3月	65名	5名	65名	14回
合 計	472名	66名	472名	95回

※1 新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業休止期間あり

□ 外出支援サービス事業

- おおむね65歳以上の高齢者で、寝たきり又は歩行に支障があり一般の交通機関を利用することが困難な人を対象に、月1回鹿行管内の病院へ送迎を行った。
この事業は、利用者が極少数となったため令和2年度で終了となる。

◇利用件数

月	利用人数
4月	0名
5月	2名
6月	3名
7月	2名
8月	1名
9月	2名
10月	1名
11月	1名
12月	2名
1月	2名
2月	1名
3月	1名
合計	18名

□ 車いす貸出事業

- 介護保険の対象とならない方やケガなどにより日常生活に支障のある方へ一時的な支援として、車いすの貸出しを行った。

貸出期間 原則2週間以内。

※骨折により歩行困難な場合要相談。

○利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	1	5	4	9	4	8	13	9	5	4	5	7	74
令和元年度	24	6	13	4	12	9	13	13	11	5	7	1	118

□ つどいの広場おもちゃの城事業

- 子育て中の親と子どもが気軽に立ち寄れるつどいの広場を開設し、子育てに関する相談や子育て情報の提供、玩具での遊びなど、打ち解けた雰囲気での交流などを通して子育てに対する負担感の解消に努めた。

1 事業内容

対象者	おおむね3歳未満の児童とその親
活動日	月曜日から金曜日（祝日・年末年始を除く） 9時から12時まで / 13時から15時まで
場所	市総合福祉センター敷地内
事業内容	○子育て親子の交流とつどいの場の提供 ○子育ての不安や悩みなどを抱える親に対する相談 ○子育てに関する情報提供 ○子育てに関する講習会などの開催 ○玩具・絵本の貸し出し
利用料金	無料

2 利用状況

月	利用人数			玩具貸出 (点)	絵本貸出 (冊)	開設日数 (日)	
	幼児数	保護者数	合計				
4月	0	0	0	0	0	0	※1
5月	0	0	0	0	0	0	※1
6月	70	69	139	0	0	22	
7月	196	174	370	0	0	21	
8月	254	206	460	0	0	20	
9月	261	223	484	0	0	20	
10月	279	253	532	10	17	22	
11月	258	223	481	9	6	19	
12月	155	130	285	13	6	13	※1
1月	113	88	201	2	4	9	※1
2月	113	93	206	6	9	9	※1
3月	404	308	712	11	17	23	
合計	2,103	1,767	3,870	51	59	178	

※1 …… 新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業休止期間あり

3 講座などの開催

実施日	事業名	内 容	参加人数
4月13日	親子で遊ぼう	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	幼 児 0名 保護者 0名
5月18日	0歳児のつどい ベビーマッサージ	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	幼 児 0名 保護者 0名
6月17日	ハワイアン リトミック	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	幼 児 0名 保護者 0名
7月 6日	七夕のつどい	季節行事として親子で笹飾りを製作したり、七夕の話を聞いて、ゆとりの心を育んだ。	幼 児 6名 保護者 6名
8月 5日	縁日	0歳から4歳児の親子を対象に、夏ならではの夏祭りを親子で触れ合いながら楽しんだ。	幼 児 11名 保護者 10名
9月14日	入園に向けての説明 会	3歳から4歳児の親子を対象に、簡単な製作をした後、市担当職員から保育施設や制度の説明を聞いた。	幼 児 10名 保護者 8名
11月17日	みつろうラップをつ くろう	0歳から1歳児の親子を対象に、製作を通して少しの間日ごろの育児や家事から離れ、リフレッシュする機会を設けた。	幼 児 10名 保護者 10名
12月 8日	クリスマス会	新型コロナウイルス感染拡大のため中止	幼 児 0名 保護者 0名
1月19日	骨盤矯正	新型コロナウイルス感染拡大のため中止	幼児 0名 保護者 0名
3月 9日	おたのしみ会	3歳から4歳児の親子を対象に、簡単な製作やゲームなどで親子同士の交流を深め、みんなで楽しいひと時を過ごした。	幼 児 13名 保護者 11名

□ 相談事業（福祉心配ごと・福祉法律相談）

○ 本協議会委嘱の相談員及び弁護士により、日常生活の困りごとや法律的な問題について、解決への助言や関係機関の紹介・調整などに努めた。

近年、相談内容も多様化し、その場で問題解決に至らないケースは多いものの、市内の弁護士による法律相談を開設することで、継続した支援が受けられる相談体制となっている。

また、福祉心配ごと相談所開設の目的でもある「相談者の話を聴く」ことも重要視し、相談者の悩みに対する不安解消に努めた。

1 福祉心配ごと相談所（年間6回）

実施日	内 容	場 所	相談件数
4月15日	福祉心配ごと相談	まちづくり市民センター	※1
6月17日			※1
8月19日			0件
10月21日			0件
12月16日			0件
2月17日			0件
合 計			0件

2 無料福祉法律相談所（年間6回）

実施日	内 容	場 所	相談件数
5月20日	無料福祉法律相談	まちづくり市民センター	※1
7月 8日			6件
9月16日			7件
11月18日			2件
1月20日		市総合福祉センター	5件
3月17日		まちづくり市民センター	6件
合 計			26件

※1 …… 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

□ 低所得者支援事業

1 生活福祉資金

- 低所得者や障がいのある人、高齢者などの世帯を対象に、必要な資金の貸付および生活相談を行う事業で、県社会福祉協議会が審査決定を行う。民生委員児童委員の指導、援助を受けることにより、経済的自立および生活意欲の助長・促進ならびに在宅福祉や社会参加の促進を図り、安定した生活に向けての相談支援を行った。

支援事業名	相談件数	利用件数	貸付金額
総合支援資金	12件	0件	0円
福祉資金・福祉費	22件	4件	266,000円
福祉資金・緊急小口資金	22件	1件	100,000円
教育支援資金	1件	0件	0円
不動産担保型生活資金	7件	0件	0円
臨時特例つなぎ資金	0件	0件	0円
合計	64件	5件	366,000円

2 食料支援

- 市内に居住する低所得者世帯等が、緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった場合、生活に必要な食料品の購入又は、NPO法人フードバンク茨城の協力を得て、寄付のあった食料品を提供した。

支援事業名		利用件数	貸付金額
食料支援	購入支援	4件	購入支援 25,875円 フードバンク支援 総重量 383.7kg
	購入および フードバンク支援	5件	
	フードバンク支援	47件	

3 低額診療

- 社会福祉法人の病院において、主に低所得者を対象に通院時・入院時の医療費を減免する制度で、相談者の対応や病院との調整、申請手続きなどを行った。

支援事業名	相談件数	利用件数
低額診療	2件	1件

□ 生活福祉資金（緊急小口資金・総合支援資金）特例貸付事業（県社会福祉協議会）

○ 新型コロナウイルス感染症にかかる緊急経済対策として、令和2年3月25日から開始され、本協議会はその申込窓口対応業務を担っている。

同感染症の影響により収入が減少した世帯を対象に、緊急小口資金20万円、総合支援資金概ね60万円（3か月分）を貸し付けるもので、総合支援資金の申込みにあたっては市生活福祉課（自立相談支援機関）の支援を受けることが必須となっている。

貸付に関する原資は、国から茨城県を通じて県社会福祉協議会に提供されているもの。同感染症拡大の影響により、申請期間が延長され延長貸付や再貸付が加わっており、現在でも1日当たり多い日には、10件近い相談者が事前予約をし、申込みを行っている状況。

◆相談・申込み状況

- 1 貸付相談期間 令和2年3月25日（水）～令和3年3月31日（251日間）
- 2 貸付申込件数 1,338件（1日平均 約5.3件）
- 3 全体相談件数 1,380件（1日平均 約5.5件）※電話対応を含む。
- 4 貸付総額 505,605,000円

◆貸付資金の内訳

支援事業名	貸付申込件数	貸付金額
緊急小口資金特例貸付	566件	107,810,000円
総合支援資金特例貸付	508件	258,945,000円
総合支援資金（延長）貸付	147件	77,100,000円
総合支援資金（再）貸付	117件	61,750,000円
合計	1,338件	505,605,000円

◆説明会・研修会

実施日	内 容	場 所	参加者
令和3年 1月27日	茨城県市町村社会福祉協議会窓口 担当者情報交換会	オンライン会議	2名
2月 1日	生活福祉資金特例貸付にかかる 緊急事務局長会議	オンライン会議	1名

□ 日常生活自立支援事業

- 認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者などの判断能力が不十分な人々に対して、利用者との契約に基づき、福祉サービスの利用援助・日常的な財産管理・書類等の預かり・日常生活に必要な事務に関する手続きなどの支援を行った。

本人の自己決定権を最大限に尊重して支援を行い、地域で安心して生活ができるよう支援に努めた。また、本事業から成年後見制度への移管がスムーズにされるよう各関係機関と連携を図ることができた。

1 運営主体 鹿嶋市社会福祉協議会

2 相談・支援件数(延べ件数)

対象者	認知症 高齢者	知的 障がい者	精神 障がい者	その他 不明	合計
問合わせ件数	0	0	0	0	0
初回相談件数	14	41	9	0	64
支援件数	439	329	349	106	1,223

3 支援体制及び支援状況

専門員 3名
生活支援員 5名
支援日数 452日

4 利用状況

内 容	利用人数	対象者内訳
現在の利用者	35名	認知症高齢者 13名 知的障がい者 11名 精神障がい者 10名 その他 1名
上記のうち 新規利用者	7名	認知症高齢者 5名 知的障がい者 1名 精神障がい者 1名 その他 0名
終了件数	8名	認知症高齢者 6名 知的障がい者 0名 精神障がい者 2名 その他 0名

□ 子どもの学習支援事業

○ 家庭内での学習が困難な子どもたちに対し、家庭に代わる学習の場所の提供と学校の勉強の予習や復習、自主学習に対する学習の支援を行い、学習習慣の定着に努めた。また、保護者の送迎が困難な利用者に対して、送迎支援員の協力をいただき送迎を行った。更に、利用する保護者や子どもの抱える悩み相談や進学に関しての助言や情報提供を行い、必要に応じて関係機関などを案内し、事業の充実に努めた。

1 対象者 生活保護世帯または生活困窮世帯に属する中学生

2 実利用者数 中学1年生 2名
 中学2年生 4名
 中学3年生 3名 計9名

3 支援員

○学習支援員 ボランティア 元教員経験者 3名

○送迎支援員 ボランティア 4名

ボランティア協力が困難な場合は、職員が対応。

4 実施の頻度 週1回

実施月	回数	延利用者数	送迎利用者	支援員	送迎支援員
4月	0回	0名	0名	0名	0名
5月	1回	4名	4名	3名	2名
6月	5回	19名	17名	13名	11名
7月	4回	16名	14名	11名	8名
8月	4回	16名	17名	12名	8名
9月	3回	14名	15名	10名	8名
10月	4回	19名	21名	15名	11名
11月	4回	17名	21名	16名	12名
12月	3回	17名	15名	12名	9名
1月	2回	6名	4名	5名	3名
2月	3回	9名	6名	10名	4名
3月	5回	20名	16名	19名	10名
合計	38回	157名	150名	126名	86名

※1 …… 新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月5日から5月18日まで事業休止

□ アシストタイム事業

- 障がいのある人が充実した余暇時間を過ごせるよう支援するとともに、市民が障がいのある人とのふれあいの中で、障がいに関しての理解を得る機会づくりに努めた。

◇年間開催数：2回

◇参加者総数：35名

実施日	実施内容	場 所	参加人数	
11月7日	マジックに 挑戦しよう	市総合福祉 センター	◇参加者数	25名
			知的障がい者	15名
			学生ボランティア	0名
			一般ボランティア	6名
			家族	4名
12月19日	クリスマス リースをつく ろう	市総合福祉 センター	◇参加者数	10名
			知的障がい者	5名
			学生ボランティア	0名
			一般ボランティア	1名
			家族	4名

□ 共同募金（歳末たすけあい募金）事業

○ ひとり暮らし高齢者の安否確認とともに、歳末時の火災などの注意を促し、訪問品の配付などを行った。本年度も地区社協の理解を得て、高齢者見守り活動に併せ実施することができた。

1 訪問期間 令和2年12月1日～12月26日

2 対象者 76歳以上ひとり暮らし高齢者 1,403名

地区名	対象人数	実施日	実施地域	備考
鹿島	75	16日	角内・新町・桜町	地区社協 で実施
		17日	角内・桜町・仲町	
		18日	宮中南	
		23日	新町・下生	
		24日	大町	
	82	1日	緑・神野	
		15, 23日	神野	
		16日	厨・神向寺	
		17日	安崎	
		18日	厨	
三笠	53	1日	粟生団地	市社協
		15日	三笠山・三笠山東・宮中団地・三笠北	
		17日	三笠山・三笠山東・平井丘・粟生団地・港ヶ丘	
		18日	粟生団地・宮中団地・三笠北	
	60	1日	平井	
		2日	東山・宮津台	
		17日	三笠山西	
高松	68	24日	高天原・平井	
		1日	長栖	
		17日	国末・泉川	
		18日	木滝・粟生	
		24日	佐田	
鉢形	76	26日	谷原・鰐川・下埇	地区社協 で実施
		4, 22日	鉢形北	
		15日	平井丘	
波野	58	24日	鉢形	
		15日	北宮津台・神向寺・仲作	
		17日	清水・清水新田・明石	
		18日	小宮作・東宮津台	
		22日	下津	
豊津	18	24日	北宮津台	
		15日		
豊郷	47	1日		

地区名	対象人数	実施日	実施地域	備考
平井	50	15日	平井押合	地区社協 で実施
		17日	港ヶ丘	
		22日	平井丘	
		24日	下津	
	52	15日	平井押合	
		16日	平井北・平井丘	
17日		平井南・旭ヶ丘		
大同東	79	15日	荒井東	
		16日	武井釜・共栄	
		20日	荒井西	
	90	1, 17, 22日	浜津賀東	
		15日	大志崎・小志崎	
		20日	浜津賀西	
	78	15日	青塚・天朝井戸西	
17日		花の山・天朝井戸東		
大同西	95	1日	志崎	
		15日	津賀・額賀	
		17日	武井	
		22日	津賀重山	
	64	16, 23日	塙	
		17日	塙南	
		18日	塙北	
	62	18日	棚木・立原	
		20日	中坪	
中野東	65	2日	角折南	
		15日	角折北	
	83	16, 17, 20日	荒野台南	
	63	2日	小山	
		16日	荒野後	
		17日	荒野前・荒野台南	
		20日	荒野台北	
中野西	85	(11/29) 1日	居合・奈良毛・鶴来団地	
		15, 16日	中・林	

□ 地域福祉活動計画事業

- 鹿嶋市地域福祉活動計画（平成30年度～令和4年度）の進捗状況について、委員による計画3年目の達成状況の検証を行った。

鹿嶋市地域福祉推進会議及び鹿嶋市地域福祉活動計画推進会議

- 基本理念 「共に創る みんなで支え合う 福祉のまち かしま」
- 基本目標
 1. 互いに支え合う「共感」のコミュニティづくり
 2. 地域福祉の推進力となる「共創」の体制づくり
 3. 安心して暮らせる「共生」の環境づくり
- 委員人数 委員15名、アドバイザー2名
- 委員構成 社会福祉施設の代表者、民生委員児童委員の代表者、ボランティアの代表者、まちづくり委員の代表者、学識経験者など
- 会議開催 令和3年3月19日（金）13時00分から16時00分まで
- 会議内容 鹿嶋市地域福祉計画及び鹿嶋市地域福祉活動計画の検証

□ 金婚祝賀会事業

- 結婚以来50年間、互いに手を取り合い歩んでこられたご夫婦の人生行路に対し深く敬意を表するとともに、今後の前途を祝して記念品を贈呈した。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため式典方式から記念品の贈呈に変更した。

対象者	昭和45年4月1日から昭和46年3月31日までに結婚したご夫婦。
申込数	111組222名
贈呈品	・祝詞 ・筒 ・夫婦箸

□ 福祉団体支援

- 各福祉団体の自立した運営を基本に、社会福祉協議会内に事務局を置く福祉団体などの活動運営を支援した。自立運営が確立されていない団体については、行政との連携を図りながら将来的に自立できるよう、その運営支援に努めた。

令和3年3月31日現在

団体名	会員人数
鹿嶋市シニアクラブ連合会	3,062名
鹿嶋市遺族会	243名
鹿嶋市身体障害者福祉協議会	74名

□ 令和2年度鹿嶋市老人福祉センター 利用実績一覧

室名	クラブ名	人数 回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
集会室	会議等	人数 回数	71 7	73 6	45 6	141 13	78 8	32 5	166 14	169 15	42 8	25 2	0 0	35 5	878 89
	ダンス	人数 回数	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0
	その他	人数 回数	0 0	10 1	41 6	80 9	81 8	33 5	43 6	92 9	67 7	4 1	18 3	32 5	501 60
娯楽室	ヨガ	人数 回数	0 0	0 0	0 0	14 2	16 2	13 2	11 2	9 2	4 1	0 0	10 2	10 2	87 15
	カラオケ	人数 回数	0 0	0 0	52 5	165 16	100 11	130 14	117 12	120 13	73 7	30 4	5 1	132 15	924 98
	その他	人数 回数	0 0	0 0	0 0	21 1	25 1	40 3	38 3	0 0	12 2	0 0	13 3	29 1	178 14
体 息 室	茶 道	人数 回数	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	6 1	0 0	8 1	0 0	14 2
	その他	人数 回数	4 1	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	4 1
	木曜クラブ (毎週木曜日)	人数 回数	0 0	0 0	0 0	7 1	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	7 1
機能回復 訓練室	いざいざサロン (月・水・金/週)	人数 回数	35 12	36 10	0 0	108 13	108 12	95 12	114 12	120 12	76 12	61 11	81 12	120 14	954 132
	その他	人数 回数	0 0	7 1	0 0	0 0	0 0	9 2	49 6	0 0	0 0	13 2	0 0	3 1	81 12
	陶芸クラブ (火・水・木/週)	人数 回数	0 0	0 0	51 7	123 16	55 8	98 13	95 13	89 11	67 8	23 3	56 7	0 0	657 86
陶芸室	その他	人数 回数	0 0	0 0	41 3	40 6	71 7	43 3	50 4	49 4	29 2	0 0	23 2	0 0	346 31
	ボランティア室	人数 回数	8 2	16 6	5 1	54 12	3 1	10 3	19 5	23 6	57 11	10 3	10 3	10 3	225 56
	浴室	人数 回数	0 0	0 0	0 0	0 0	420 18	584 20	800 22	804 19	438 12	324 9	71 3	797 23	4,238 126
料理室	マッサージ室	人数 回数	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0
	その他	人数 回数	0 0	0 0	0 0	21 12	21 12	20 12	20 12	20 12	12 7	5 5	8 8	14 14	141 94
	クロックエー場	人数 回数	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0
合計		人数 回数	121 23	142 24	236 28	828 108	984 89	1,134 97	1,522 111	1,527 108	887 79	495 40	311 47	1,229 90	9,416 844

□ 令和2年度鹿嶋市老人福祉センター バス運行実績一覧

月	日	曜日																															合計	稼働 日数	一日 平均
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
4	曜日	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
	団体数																																		
5	曜日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日			
	団体数																																		
6	曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木		
	団体数																																		
7	曜日	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土		
	団体数	4	4																																
8	曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月			
	団体数																																		
9	曜日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木			
	団体数	2	4	2																															
10	曜日	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土			
	団体数	2																																	
11	曜日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月				
	団体数																																		
12	曜日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木			
	団体数	2	2																																
1	曜日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日			
	団体数																																		
2	曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水			
	団体数																																		
3	曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水			
	団体数	2	2	4	4																														
合計	団体数	12	15	8	8	6	8	8	8	13	14	11	10	11	14	14	20	20	15	8	8	8	10	16	13	14	10	8	9	7	4	2			
合計	人数	61	64	60	41	44	45	30	40	44	75	57	48	49	58	70	82	103	77	36	45	36	38	83	43	65	64	34	61	30	22	18			
	合計	1,623																																	
	稼働日数	125																																	
	一日平均	12.98																																	

□ 新型コロナウイルス対策応援事業フードサポート（県共同募金会助成事業）

○ 新型コロナウイルス子どもと家庭支援事業助成金を活用し、新型コロナウイルス感染症の影響で、収入が減少した子育て世帯を対象に年越し食材などの食料品の無料配布を実施した。

実施にあたり、本協議会と共同募金会のパンフレットやチラシなどを同封し活動周知に努めた。

- 1 実施期間 12月21日（月）から12月23日（水）まで3日間
- 2 実施場所 市総合福祉センター
- 3 活動内容 新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少した子育て世帯（100世帯）へ年越し食材などの食料品の無料配布

実施日	受取人数	配付内容
12月21日	62名	年越しそば（乾麺）、めんつゆ、切り餅
12月22日	22名	焼きのり、大根、人参、玉ねぎ
12月23日	16名	インスタントラーメン、お菓子セット

□ 事務局 職場内研修及び外部研修

- 今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、研修会の開催が中止となったものもあったが、新しい形式となる動画配信やZ o o mを取り入れた研修も増えてきたため、通信環境（W i F i等）の整備を行いながら、研修会への参加に努めた。

実施日	内 容	場 所	参加者
7月25日	第38回同和教育研修会	常総市 地域交流センター	1名
8月17日	プレゼン力向上研修	Z o o m研修	1名
10月 2日 3日	第23回市町村行政・教育委員会 及び社会福祉協議会担当者対象 同和問題研修会（前期）	潮来ホテル	1名
10月21日	令和2年度 地域福祉推進セミナー	アダストリア 水戸アリーナ	2名
10月30日	安全運転講習会 (シルバー人材センター主催)	市総合福祉センター	3名
11月28日	第16回市町村行政・教育委員会 及び社会福祉協議会管理職対象 同和問題研修会	常総市 地域交流センター	1名
令和3年 1月25日	令和2年度 ファシリテーション研修（入門編）	動画配信研修	3名
2月 2日	法人全体研修会 (役職者向け)	Z o o m研修	3名
3月 2日	リーダー・サブリーダー 対象研修会（法人内部研修）	Z o o m研修	3名
3月12日	第23回市町村行政・教育委員会 及び社会福祉協議会担当者対象 同和問題研修会（後期）	常総市 地域交流センター	1名

□ 鹿嶋市特別養護老人ホームウェルポート鹿嶋の郷事業

○ 指定介護老人施設として、利用者・職員を4つに分けたグループケアにて、家庭的な雰囲気の中で、利用者の望む暮らしに近づけられるよう支援に努めた。それぞれのグループでは、利用者の心身の状態を考慮し、細やかな観察・ケア、できる活動に着目した余暇活動や生活活動の充実を図った。

今年度は、新型コロナウイルス感染予防のため、家族と一緒に楽しめる行事や対面での面会、ボランティアの受け入れなど中止とした。

家族との交流や情報伝達として、LINEを活用した面会や写真付きでのお便りの送付を実施した。

1 主な行事

実施日	主な行事	参加者
9月6日	敬老会	入所者48名・ショートステイ利用者6名

2 入所者の状況

(1) 月別入所 ・ 退所数

月	各月末日現在入所者数	月の入所数	月の退所数	備考	
4月	50	男 14	男 2	男 1	
		女 36	女 2	女 0	
5月	48	男 12	男 0	男 2	
		女 36	女 1	女 1	
6月	49	男 12	男 1	男 1	
		女 37	女 1	女 0	
7月	49	男 13	男 1	男 0	
		女 36	女 1	女 2	
8月	48	男 12	男 0	男 1	
		女 36	女 0	女 0	
9月	49	男 12	男 1	男 1	
		女 37	女 1	女 0	
10月	48	男 13	男 0	男 0	
		女 35	女 0	女 1	
11月	50	男 14	男 1	男 0	
		女 36	女 2	女 1	
12月	48	男 14	男 0	男 0	
		女 34	女 0	女 2	
1月	48	男 16	男 1	男 0	
		女 32	女 0	女 1	

月	各月末日現在入所者数		月の入所数	月の退所数	備考
2月	47	男 16	男 1	男 1	
		女 31	女 0	女 1	
3月	46	男 16	男 2	男 2	
		女 30	女 0	女 1	

(2) 市町村別入所者状況

令和3年3月31日現在

市町村名	入所状況	
鹿嶋市	43	男 13
		女 30
神栖市	1	男 1
		女 0
行方市	1	男 0
		女 1
小山市	1	男 1
		女 0

(3) 入所者年齢構成

令和3年3月31日現在

年齢区分	64歳以下	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上
男	1	1	2	2	3	4	2
女	0	0	1	3	5	8	14
小計	1	1	3	5	8	12	16
比率	2.2%	2.2%	6.5%	10.9%	17.4%	26.0%	34.8%

(4) 要介護度区分状況

項目	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
人数	0	3	10	24	9
比率	0.0%	6.5%	21.7%	52.2%	19.6%

3 ショートステイ利用状況

年間利用日数	月平均利用実人数	年間利用延人数
365日	23名	3,043名

4 ボランティア・体験学習等受け入れ状況

※新型コロナウイルス感染予防のため、受け入れなし

5 実習生受け入れ状況

※新型コロナウイルス感染予防のため、受け入れなし

(1) 特養勤務職員状況

令和3年3月31日現在

職種区分	施設長	副施設長	事務員	生活相談員	直接処遇職員		医師 非常勤	栄養士	合計
					介護職員	看護職員			
職員数	1	1	3	2	30	6	1	1	45
配置職員数	正職	1	1	2	2	1			
	準職			3	9	0		1	
	臨時				17	5	1		
派遣					2				

(2) 施設内会議 勉強会 実施状況

会議名	主な内容	参加者	回数
入所会議	○欠員状況、待機者名簿の確認 ○新規入所申込者の状況について	各職種代表者 鹿嶋市職員	6
給食会議	○メニューの検討 ○給食関係課題検討	各部門代表者	12
特養会議	○連絡事項の確認 ○業務の見直し、ケア方法の検討 ○ミニカンファレンス	特養全職種	12
お郷会議	○連絡事項の確認 ○お郷間協力・連携 ○ミニカンファレンス	特養全職種	12
特養勉強会	○褥瘡・処置方法を学ぶ 予防方法やポジショニングの方法を考える ○各郷のケアについて ○身体拘束について 身体拘束による弊害を理解し拘束をしないケアをする ○口腔ケアについて 口腔ケアの基本を学び業務に役立てる ○スタンダードプレコーションについて 感染症対策委員会を中心に自分たちがすべき感染予防対策についてを学ぶ ○各郷のケアについて ○復命報告 研修で学んだことを職員間で共有し、ケアの質を高める ○次年度計画	特養全職種	4
医務会議	○連絡事項の確認 ○カンファレンス ○ミニ勉強会（疾患について）	特養看護職	12

- ※ その他
- 防災・安全衛生委員会
 - 感染症対策委員会
 - 給食委員会
 - サービス向上委員会
 - 業務改革委員会
 - 入所検討委員会
 - 事故防止対策委員会
 - 身体拘束適正化委員会
 - 褥創予防委員会
 - 医療的ケア安全対策委員会
 - 機械設備委員会

7 防災訓練

(実施回数：5回)

実施日	実施内容	対象者
5月19日 19:00~19:30	火災想定避難訓練→コロナウイルス感染防止のため中止 緊急連絡網訓練	全職員
7月12日 14:00~14:30	夜間想定避難訓練	全職員
10月26日 14:00~14:30	総合防災訓練	特養入居者・ショート利用者 特養職員
1月28日 19:00~19:30	緊急連絡網訓練	全職員
3月16日 14:00~14:30	地震想定避難訓練	特養入居者・ショート利用者 デイ利用者・全職員

8 医療

(1) 協力病院

小山記念病院 鹿島病院 歯科重藤

(2) 利用病院

鹿島病院 小山記念病院 大久保眼科
松永皮膚科クリニック

(3) 健康管理

体重測定 月1回実施
血圧測定 月1回実施
健康診断 年1回実施

※血圧の要観察者は、その都度実施

□ 通所介護鹿嶋市デイサービスセンター ウェルポート鹿嶋の郷事業

○ 認知症やひとり暮らし、医療ケアが必要など、様々な支援を必要とする人を受入れ、その人に寄り添ったケアの提供に努めた。

また、利用者の持つ能力を維持・向上できるよう機能訓練に力を入れ、生活に活用できるよう家事動作などを意識した支援を積極的に取り入れた。

個々の持つ力を生かし、協力しながら畑仕事や縫い物・紙箱折りなどの作業を行い、地域との交流につなげ、やりがいを感じながら取り組める活動の支援に努めた。

短時間デイサービスでは、手指を動かし創造豊かに活動する手工芸や介護予防につながる運動プログラムを提供し、利用者のやりがい・喜びに繋がるようアプローチした。

1 登録者および利用者

(1) 登録者の状況（基準該当生活介護事業利用者含む） 令和3年3月31日現在

年間総利用者数	登録者	実利用者	入院自宅療養	暫定者	平均介護度
107	79	75	4	0	2
新規契約者数	契約終了者				
33	28				

要介護度	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	基準該当生活介護	合計
男性	0	1	0	7	5	0	2	1	5	21
女性	10	4	1	12	8	10	4	4	1	54
合計	10	5	1	19	13	10	6	5	6	75

(2) 要介護度・年齢別登録者集計（基準該当生活介護利用者含む） 令和3年3月31日現在

	事業対象		要支援1・2		介護1		介護2		介護3		介護4		介護5		その他		合計(名)		
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	合計	
64歳未満					1									5	1	6	1	7	
65～69歳			1													1	0	1	
70～74歳				1	2			1	1			1				2	4	6	
75～79歳	3			1	1	1	1			1	1	1				3	7	10	
80～84歳	4			3	2	2	1		3							5	10	15	
85～89歳	3				3	1	1		3		1					1	11	12	
90歳以上			5	2	4		5		3	1	2		2			3	21	24	
合計	10	1	5	7	12	5	8	0	10	2	4	1	4	5	1	21	54	75	

(3) 月別一日平均利用者数 (基準該当生活介護事業利用者含む)

25名定員/日

年間平均(名)	上半期						下半期					
利用率(%)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
16.7 (名)	17.4	15.9	16.1	16.9	17.1	18.6	18.5	18.0	15.7	15.3	14.8	16.0
66.8 (%)	69.6	63.6	64.4	67.6	68.4	74.4	74.0	72.0	62.8	61.2	59.2	64.0

(4) 要介護度別全体比率

年間を通じた利用者のみ対象 37名

要支援・介護度		事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
R2 4月	人数	7名	4名	1名	8名	7名	3名	3名	4名
	全体比率	18.9%	10.8%	2.7%	21.7%	18.9%	8.1%	8.1%	10.8%
R3 3月	人数	8名	2名	1名	6名	9名	5名	2名	4名
	全体比率	21.7%	5.4%	2.7%	16.2%	24.3%	13.5%	5.4%	10.8%
要介護度平均値 4月		-	1.2			2.5			
要介護度平均値 3月		-	1.3			2.6			

(5) 年間利用者の介護度推移

<4月> 年間を通じた利用者のみ対象

要介護度	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性	0	1	0	1	4	0	2	1	9
女性	7	3	1	7	3	3	1	3	28
合計	7	4	1	8	7	3	3	4	37

<3月>

要介護度	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性	0	1	0	1	4	0	2	1	9
女性	8	1	1	5	5	5	0	3	28
合計	8	2	1	6	9	5	2	4	37

2 主な行事

(13行事実施)

実施日	行事内容	場所
4月 1~7日	ガーデンティータイム	中庭
5月 4日	端午の節句	デイホール
	10日	
6月 9日	梅ジュース・梅干しづくり	
7月 6日	七夕	
8月 24~29日	ウェポートde縁日	

実施日		行事内容	場 所
9月	7～12日	敬老のお祝い	デイホール
10月	10・13 15・21 23日	運動会	デイホール他
11月	4～14日	秋のホカホカおやつを楽しもう	デイホール
12月	21～26日	クリスマス会	
1月	4～9日	絵馬作り・運試しのおみくじ引き	
2月	8日	おしるこ・甘酒作り	
3月	29～30日	お花見	中庭

3 主な交流会

- 令和2年度はコロナ感染予防対策として保育園児及びボランティア等との交流を休止とした。

4 クラブ活動

- 例年好評のお花クラブを季節を鑑み、計画的に行った。

月	実施内容	参加人数
5月	フラワーリース作り	8名
6月	季節のフラワーアレンジメント	6名
10月	ハロウィンアレンジメント	6名
12月	お正月飾り	12名
2月	造花のアレンジメント	6名

5 実習生受け入れ状況

(1団体：1名)

- コロナ感染予防対策として実習生の受け入れを休止とした。

6 施設内会議・勉強会の実施状況

会議名	内 容	参加職種	回数
勉強会	○感染症について（コロナウイルス対策など） ○リスク管理について（KYT訓練） ○非常災害時の対応について ○介護予防・要介護度進行予防について	デイ職員	6
デイ会議	○業務分担、介護内容についての協議 ○行事予定、当月・次月の予定伝達 ○次年度計画について		12

※その他内部・外部研修については別紙参照

□ 指定居宅介護支援事業所 ウェルポート鹿嶋の郷事業

○ 利用者の望む暮らしや状況に応じ、情報提供と保健・医療・福祉など各種サービスに関する適切な選択と総合的・効率的な活用ができるよう相談支援を行った。包括支援センターからの相談事例にも同様に対応し、要支援・総合事業対象者の支援及び課題のある人の受け入れや支援を継続した。

定期訪問とモニタリングを通し、利用者の心身状況や介護者の負担・生活環境などの日常生活の実態に応じ、計画の見直しや変更を行った。介護状態の悪化予防、意欲的な活動につながる精神的なアプローチと介護保険サービスが、円滑・有効かつ適切に利用できるよう各関係機関と連携し、利用者の在宅生活が継続できるようプランを作成した。

事業所内定例会議により、情報の共有や次年度の介護報酬改定内容の理解を深める学習の機会、受講した研修の報告、課題解決の検討を行い、介護支援専門員個々のマネジメントの向上に努めた。

新型コロナウイルスの影響により、サービス利用を自粛する利用者が増えたため、運動機能の低下・予防のリーフレットを作成し、声掛けを行い介護機能の悪化防止に努めた。

また、地域の特定事業所との連携会は新型コロナウイルス感染状況に伴い休止とした。

1 居宅サービス計画書（ケアプラン）作成状況

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4月	4	8	23	22	10	8	7	82
5月	5	8	29	21	10	5	6	84
6月	5	8	28	20	10	4	8	83
7月	5	8	29	20	9	4	5	80
8月	5	8	28	20	11	4	6	82
9月	5	8	29	20	12	4	6	84
10月	5	9	28	20	12	4	6	84
11月	4	9	27	21	12	4	6	83
12月	4	9	25	22	9	5	5	79
1月	4	9	24	21	8	5	5	76
2月	3	9	24	21	8	5	5	75
3月	4	7	23	20	9	6	4	73
合計	53	100	317	248	120	58	69	965

※令和2年度 年間新規契約締結件数 介護保険（要介護1～5） 14件
（要支援1・2） 2件

2 利用者年齢別・要介護度別状況

令和3年3月31日現在

	要支援1・2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	合計
64歳以下	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
65～69歳	0	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	2	4
70～74歳	1	1	2	1	0	0	0	1	0	1	2	2	5	6	11

	要支援1・2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合 計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	合計
75～79歳	1	0	1	1	2	2	1	0	0	0	0	1	5	4	9
80～84歳	1	2	3	2	1	1	1	2	0	2	0	0	6	9	15
85～89歳	0	3	0	1	2	4	0	3	0	1	0	0	2	12	14
90歳以上	1	0	1	6	1	6	2	0	0	0	0	0	5	12	17
合 計	4	7	11	11	7	14	4	6	0	4	2	3	28	45	73

3 要介護認定申請代行状況

月	申請代行件数	内 訳
4月	7件	更新4件 区分変更3件
5月	2件	更新1件 区分変更1件
6月	6件	更新5件 区分変更1件
7月	3件	更新3件
8月	1件	更新1件
9月	2件	更新1件 新規1件
10月	5件	更新5件
11月	2件	更新1件 区分変更1件
12月	2件	更新1件 区分変更1件
1月	5件	更新3件 区分変更2件
2月	4件	区分変更3件 新規1件
3月	5件	更新2件 区分変更1件 新規2件
合 計	44件	更新27件 区分変更13件 新規4件

4 要介護認定訪問調査状況

受託市町村	月別受託内容 () 内委託件数	合計件数
茨城県鹿嶋市	4月(2) 5月(0) 6月(0)	15件
	7月(0) 8月(2) 9月(2)	
	10月(2) 11月(2) 12月(0)	
	1月(2) 2月(0) 3月(3)	
東京都台東区	1月(1)	1件
合 計		16件

5 会議など出席状況

(1) 事業所内会議

会議内容	回数
○利用者の報告と支援経過確認 ○学習テーマ 「介護保険制度 ケアマネジメントに関する内容 感染症対策 K Y T等」 ○研修復命・連絡事項	52回

(2) かしまケアマネジャーの会 役員会 (事業所代表ケアマネジャー) (6回)

実施日	会議内容
4月17日	総会開催について
7月14日	8月研修会について
8月11日	10～11月研修会について
9月1日	研修会役割分担について
2月5日	次期の研修について
3月12日	令和3年度総会・研修会・Zoom導入・総会における役割分担について

(3) 特定事業所連携会

コロナ感染予防のため、令和2年度の活動は休止した。

□ 家族介護支援事業 実施報告書

- 在宅介護の家族や介護に関心がある方を対象に、地区社協と連携して4地域に出向き、地域の実情に合わせた介護技術や介護保険サービスなどについて、「介護講座」を開催する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の流行のため全講座中止となった。

□ 認知症施策事業

- 認知症の人を介護している家族や本人、または認知症介護に興味のある方のために、認知症カフェ（ウェルカフェ）と、講座を検討していましたが、新型コロナウイルス感染拡大により開催の目途が立たず契約に至らなかった。

□ 相談支援事業所 ウェルポート鹿嶋の郷事業

○ 利用者や家族等による各種相談に応じ、様々な関係機関やサービス事業所等と連携を図ったが、コロナウィルス感染状況により、顔の見える関係性の強化とまでは図れなかった。

しかし、必要時にはコロナウィルス感染予防をしながら、利用者・家族・関係機関等と顔を合わせ、意思決定支援や権利擁護に配慮した支援を実施した。

また、望む暮らしに近づくよう各障害特性に応じた研修に参加し、マネジメントのスキルアップを図りながら、意向に沿った分かりやすい計画作成に務めた。

1 サービス利用支援（計画作成）作成状況

	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分なし	合計(名)
4月	0	2	1	4	4	0	2	13
5月	0	0	1	0	1	1	2	5
6月	0	1	1	0	0	0	2	4
7月	0	1	1	1	1	0	0	4
8月	0	1	0	1	0	0	3	5
9月	0	2	0	0	0	1	0	3
10月	1	1	2	1	1	5	1	12
11月	0	0	1	1	0	1	2	5
12月	0	0	2	0	0	0	0	2
1月	0	1	1	1	0	0	1	4
2月	0	0	0	1	0	0	2	3
3月	0	1	2	1	0	0	2	6
合計(名)	1	10	12	11	7	8	17	66

2 継続サービス利用支援（モニタリング）

	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分なし	合計(名)
4月	0	1	4	4	5	2	3	19
5月	0	4	3	1	1	3	3	15
6月	1	2	4	5	4	4	4	24
7月	0	2	2	4	2	1	7	18
8月	0	4	3	1	0	2	6	16
9月	1	2	3	5	6	11	6	34
10月	1	2	5	1	2	4	1	16
11月	0	3	2	3	0	3	6	17
12月	1	2	5	4	4	1	4	21
1月	0	2	1	2	1	2	7	15
2月	0	4	3	3	0	3	4	17
3月	1	3	4	4	4	4	14	34
合計(名)	5	31	39	37	29	40	65	246

3 年間新規契約締結

	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分なし	合計(名)
男性	0	1	1	1	0	0	4	7
女性	0	0	0	0	0	0	1	1

4 障害種別区分状況

令和3年3月31日現在

	身体障がい	知的障がい	精神障がい	その他(難病等)	合計(名)
男	19 (2)	19 (4)	11 (1)	1	50 (7)
女	11 (4)	11 (3)	7 (0)	0	29 (7)
合計(名)	30 (6)	30 (7)	18 (1)	1	79 (14)

※ () 内の数字は手帳重複者人数

5 利用者年齢別・区分別状況

令和3年3月31日現在

	区分1		区分2		区分3		区分4		区分5		区分6		区分なし		合計(名)		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	合計
18～24歳	0	0	2	2	1	0	0	0	1	1	1	3	2	2	7	8	15
25～34歳	0	0	0	0	3	0	2	0	0	0	4	1	1	2	10	3	13
35～44歳	0	0	1	1	0	0	1	2	0	0	2	0	2	1	6	4	10
45～54歳	0	0	1	0	1	4	1	1	2	0	2	2	5	1	12	8	20
55～64歳	0	0	0	1	0	1	2	0	1	2	2	1	3	0	8	5	13
65歳以上	0	1	1	0	1	1	2	1	1	0	0	0	0	0	5	3	8
合計(名)	0	1	5	4	6	6	8	4	5	3	11	7	13	6	48	31	79

□ ウェルポート鹿嶋の郷 職場内研修

○安全安心なサービスを提供するために、職員の介護技術・知識・環境などの向上を図った。

◇各種会議

マネージャー会議

開催回数 : 12回

実施日	会議内容及び討議テーマ
定例議題	連絡事項(予定・研修等) リスクマネジメント取り組み報告 施設長からの連絡事項等 経営・業務改革について
4月 2日	新年度の取り組みについて
5月17日	業務改革:事務所の動線整備・ファイル保管場所の整備
6月 4日	コロナウイルス感染予防対策について
7月 2日	事故対応の振り返りと予防対策
8月 6日	緊急時の対応について
9月 3日	上半期の反省・評価と下半期の目標について 感染症対策
10月 1日	来年度の取り組む内容と目標について
11月 5日	委員会・研修・会議計画①
12月 3日	委員会・研修・会議計画②
1月 7日	委員会・研修・会議計画③
2月 4日	令和2年度の反省と次年度に引き継ぐ課題
3月 5日	委員会の内容の活動について

◇各種研修会

6テーマ 202名

全体研修会

開催回数 : 7回

202名

実施日	研修内容	参加者
4月 1日	新採職員研修 講師 各部門及び委員会担当職員	5名
8月11日 ~9月10日	全職員向け研修会(資料回覧方式) 講師 ウェルポート鹿嶋の郷 施設長・副施設長 マネージャー・各委員会代表	63名
8月 7日	公開講座 「パートナーシップを学ぶ」研修会 「業務に向き合う姿勢 意識の再点検」 講師 (株)IDO コンサルティング事業部 山下 総司氏	44名
3月11日	福祉職のための研修会 リスクマネジメントについて 講師 いばらき中央福祉専門学校 小林 信彦氏	33名

実施日	研修内容	参加者
8月17日 9月2日	公開講座 「プレゼンテーションを学ぼう」 ～伝える工夫と伝わる技術～ 講師 医療法人 大誠会 介護統括部 総括介護部長 黒木 勝紀氏	42名
2月2日	法人内 役職者向け研修会 今のままで大丈夫ですか？ ～ 育成・運営・教育は出来ている～ 講師 (株)IDO コンサルティング事業部 山下 総司氏	15名

□ ウェルポート鹿嶋の郷 外部研修 *オンライン研修を有効活用した。

特別養護老人ホーム	
実施日	研修名
10月20日 ~21日	喀痰吸引研修
12月 9日	B C P 研修
1月15日 ~20日	感染症動画研修
2月 4日	ポジショニング研修
2月 4日	技能実習生等教育
2月12日	日本人介護職員サポート研修 「やさしい日本語」
2月18日	
2月 11日	介護保険制度講演会
2月17日 18日	認知症介護基礎研修
3月18日	鹿行地区栄養士研究会
3月19日	コロナ最前線で戦う医師が介護施設 に伝えたいこと

デイサービス	
実施日	研修名
10月25日	茨城県介護予防リハビリ専門職 指導者養成研修
1月15日 ~20日	感染症動画研修
1月21日	科学的介護セミナー
2月 6日	機能訓練/体力測定ができる 「モフトレ」セミナー
2月27日	デイサービス向け 報酬改定の要点整理セミナー

相談支援事業所	
実施日	研修名
9月26日	障害者福祉セミナー
11月24日	茨城県障害者虐待防止・権利擁護 研修
2月10日	強度行動障害者（発達障害）支援 セミナー
3月 3日	強度行動障害支援者養成研修 （実践研修）

居宅介護支援事業所	
実施日	研修名
8月12日	グリーンケア・オンライン・ フォーラム
9月17日	地域包括支援センター主催研修会
12月19日	
10月21日	認定調査員現任研修
10月26日	かしまケアマネジャーの会研修会 生活支援記録法
12月10日	介護現場での看取りについて
12月15日	
2月16日	介護報酬改定セミナー
3月24日	
1月23日	介護支援専門員協会 霞ヶ浦南岸合同地区会主催研修会
1月25日	茨城県福祉サービス振興会主催研修 寄り添う認知症ケア
2月 7日	茨城県生活期リハビリテーション 症例報告会
2月10日	介護支援専門員協会 対人援助職の ためのスーパービジョン
2月15日	介護支援専門員協会 医療的ケアについて
2月17日	鹿島認知症W e b 懇話会

事務所	
実施日	研修名
6月 6日	オンライン研修のためのオンライン 研修
11月27日	勤務環境改善セミナー
12月10日	介護人材確保研修
1月19日	介護保険報酬改定の展望と人材教育 経営セミナー
12月 2日	グリーンケアについて
12月 4日	リスクマネジメント研修
2月10日	勤怠管理課題解決事例W e b 研修
全職員 視聴	厚生労働省発信による コロナウイルス感染対策教育動画

□ 鹿嶋市障がい者通所施設松の木学園事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、常時換気や手洗いなどの感染対策を徹底し、新しい活動形態を模索しながらも、行事などの中止や規模を縮小して開催する1年となった。

さらに、近隣施設の地域活動への参加やシルバー人材センターサロンでの作品販売など、新たな地域社会との交流機会などを構築することができた。

1 利用者の状況

令和3年3月31日現在

【生活介護事業】

(1) 入退所の状況 定員：40名

入 所	1名	退 所	2名	在 籍	39名
-----	----	-----	----	-----	-----

(2) 年齢構成

平均年齢 34.3歳

年 齢	～20	21～30	31～40	41～50	51～	合 計
男	1	8	8	9	2	28
女	1	5	5	0	0	11
合 計	2	13	13	9	2	39

(3) 月別利用者実績数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
開所日数	21	18	22	21	20	20	
実 績	521	550	778	708	647	673	
利 用 率	64%	78%	91%	86%	83%	86%	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
開所日数	22	19	20	19	18	23	243
実 績	747	637	678	631	605	779	7,954
利 用 率	87%	86%	87%	85%	86%	87%	84%

(4) 市町村別利用状況

市町村	男	女	合 計
鹿嶋市	24	10	34
潮来市	2	1	3
行方市	1	0	1
神栖市	1	0	1

(5) 療育手帳所持の状況

区 分	Ⓐ	A	B	C	合 計
男	14	12	2	0	28
女	8	1	1	1	11
合 計	22	13	3	1	39

(6) 障害支援区分

区分	1	2	3	4	5	6	合計
男	0	0	1	10	10	7	28
女	0	0	0	4	5	2	11
合計	0	0	1	14	15	9	39

重度（区分5・6）割合=61.5%

【日中一時支援事業】

(1) 月別利用者実績数 定員：朝5名・夕5名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
開所日数	21	18	22	21	20	20	
実績	111	116	132	130	107	121	
利用率	53%	64%	60%	62%	54%	61%	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数	22	19	20	19	18	23	243
実績	127	109	115	112	112	135	1,427
利用率	58%	57%	58%	59%	62%	59%	59%

2 職員の資格保有状況

- | | | | |
|------------|----|----------|----|
| (1) 介護福祉士 | 1名 | (4) 教員免許 | 2名 |
| (2) 社会福祉主事 | 2名 | (5) 保育士 | 1名 |
| (3) 准看護師 | 1名 | | |

3 職場内部研修及び外部研修

(1) 内部研修

実施日	内 容	参加者
5月27日	虐待防止研修	15名
6月24日	記録の取り方	15名
7月29日	強度行動障害	15名
9月9日	交通安全	12名
10月14日	新型コロナウイルス感染症	15名
11月17日	手洗い研修	32名
11月19日	(※利用者との合同研修)	33名
12月3日	記録の書き方	10名
2月10日	虐待防止研修	12名

(2) 外部研修

※すべてオンライン研修

実施日	内 容	参加者
6月 5日	オンライン会議活用講座	2名
7月 9日	同一労働同一賃金研修	1名
7月28日	財務・会計スキル研修	1名
8月 7日	業務に向き合う姿勢・意識の再点検	2名
8月17日	プレゼンを学ぼう伝える工夫と伝わる技術①	2名
8月20日	初めてのリーダー研修	1名
9月 2日	プレゼンを学ぼう伝える工夫と伝わる技術②	2名
11月20日	記録の書き方研修	1名
11月24日	茨城県虐待防止・権利擁護研修	1名
11月25日		
12月 2日	タイムマネジメント研修	1名
12月10日	中堅職員研修	2名
1月 8日	サービス管理責任者更新研修	1名
1月12日	生活介護 人員配置と実地指導	2名
1月21日	事業継続計画（BCP）作成研修	1名
1月27日	ファシリテーション研修	1名
2月22日	令和3年度法改正	2名
3月 9日	決算実務講座	1名

(3) 法人内研修

実施日	内 容	参加者
10月2日	人事考課者研修	3名

4 実習生受入状況

実施日	実習目的	人数	所 属
10月5日～16日	施設利用に向けた体験	1名	鹿島特別支援学校

5 健康管理・栄養管理

- (1) 体重測定 月1回 実施
- (2) 健康診断 年1回（6月）実施機関＝ 白十字総合病院健診センター
- (3) 健康相談 年1回（3月）嘱託医 ＝ 早川医院早川医師
- (4) 歯科検診 中止
- (5) 給食会議 月1回 開催

6 通常日課

利用者の日常生活能力の維持・向上を図るため、日課の中で主体的な生活を重視しながら、自立的な日常生活と社会生活の適応力を高めるための生活支援を行った。

また、強度行動障害の認定利用者に対しては、実践研修終了者が作成した支援手順書に即し、安定した日常生活を送れるような環境整備と生活支援に努めた。

- (1) 身だしなみ、靴の履き替え、整理整頓などの支援や介助
- (2) 衣服の着脱、着替えなどの支援や介助
- (3) 園内などでのウォーキングの支援や介助
- (4) 食事： 利用者の希望や嗜好、身体状況を考慮した食事の提供、食後の歯磨きなどの支援や介助
- (5) 排泄： 用便や用便後の手洗いなどの支援や介助

7 作業

利用者一人ひとりの障がいの状態や特性を十分考慮し、能力に応じた創作的活動や生産活動を通して、達成感や充実感が得られるように適切な支援を行った。

(1) 主な作業

紙 工 芸	○はがき・はりこづくり すいた和紙や牛乳パックを活用して、小物入れやはりこを製作。四季折々の貼り絵を作成し、カレンダーに加工して販売。 ○シュレッダーかけ 不要な書類などを手動シュレッダーや手作業で細断。
手 作 業	○さをり織り 織上り完成した生地や糸を活用し、ぬいぐるみや写真立て、ティッシュカバーなど様々なものに加工し販売。 ○プラ板づくり キーホルダーなどを加工し販売。
木 工	○鍋敷き・菜箸づくり 型や長さ加工した木材や竹をやすり磨きして販売。
農 園 芸	○農園芸 土づくりや種まき、収穫などの作業して販売。 ○環境整備 園庭や裏山の除草や枝運びなど、環境整備に取り組む。
アルミ缶	○アルミ缶 提供品のアルミ缶を整理し、リサイクル引取業者へ売却。
そ の 他	○季節掲示物の製作 ○生ごみリサイクル ○内職

(2) 作品販売の年間売上

品 名	売上額	備 考
木工・手工芸・農作物	40,400 円	施設内
	7,974 円	シルバー人材サロン
アルミ缶	6,914 円	リサイクル
内職	4,788 円	
合 計	60,076 円	

8 クラブ活動

3クラブに編成し、各クラブ利用者の意見や希望を取入れ、活動計画を作成したが、新型コロナウイルス感染症のため、外出の自粛や調理実習の実施方法の工夫など、感染対策を徹底しながら活動を実施することができた。

9 主な行事

実施日	行 事 内 容	
	遠足	中止
6月19日	あやめ見学	外出見学は中止。 潮来市からあやめを借用し施設内での観賞。
	収穫を楽しむ会 (1)	中止
7月22日	納涼祭	規模を縮小し利用者のみで開催。 みんなで盆踊りを実施。
8月21日	映画祭	2グループでの分散開催。 暗幕とスクリーンによる映画館の雰囲気での鑑賞。
	合同作品展	中止
11月6日	学園祭	規模を縮小し利用者のみで開催。 園庭を活用し、ミニ運動会やスタンプラリー・風船バレー大会を実施。
	収穫を楽しむ会 (2)	中止
12月28日	お楽しみ会	今年最終日に3クラブ合同で開催。 これまでの活動写真をスライドショーでの鑑賞とお茶会の実施。
1月14日	成人を祝う会	成人対象者2名。 式典や祝品贈呈、利用者によるダンス披露など。
2月2日	豆まき	無病息災を祈って豆まきを実施。

□ 社会福祉法人鹿嶋市社会福祉協議会 職員数

令和3年3月31日現在

職員の区分	事務局	ウェルポート 鹿嶋の郷	松の木学園	合計	備考
正職員	6	11	4	21	
派遣職員（行政）	2	0	0	2	常務理事兼事務局 局長1 職員1
嘱託職員（非常勤）	0	1	0	1	嘱託医
準職員	0	19	3	22	
臨時職員（常勤）	2	6	4	12	
臨時職員（非常勤）	31	22	5	58	
臨時職員（登録）	5	0	0	5	
派遣職員	1	6	0	7	鹿嶋市シルバー 人材センター 運転業務者 生活支援員 陶芸管理者
合計	47	65	16	128	